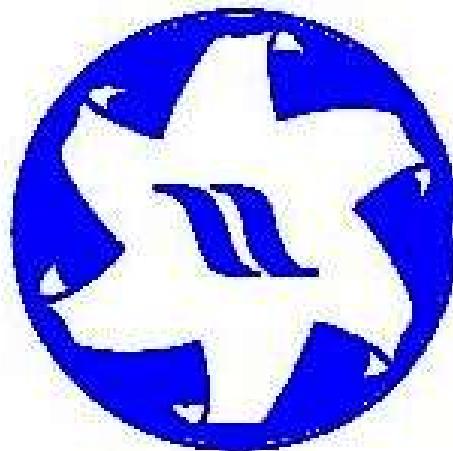


年 報

2024 年度



社会福祉法人
神奈川県総合リハビリテーション事業団
厚木看護専門学校

はじめに

本校は、1968年に厚木准看護婦学校として開校し、この4月で創立57年を迎えました。時代の変化に柔軟に対応し、未来を見据えた教育改革に果敢に取り組むことの重要性を強く認識しています。

さて2024年度を振り返ると、国内では、20年ぶりとなる新紙幣の発行が始まりました。1万円札には渋沢栄一、5千円札には津田梅子、千円札には北里柴三郎が採用され、偽造防止のための3Dホログラム技術が世界で初めて導入されました。

パリ五輪では日本が過去最多となる45個のメダルを獲得し、輝かしい成果を収めました。

忘れてはならないのが、1月1日に発生した石川県能登地方を震源とする地震です。輪島市などで震度7を観測。津波警報も発令され、甚大な被害が出ました。この地震による死者は475人に上り、平成以降では東日本大震災、阪神淡路大震災に次ぐ規模となりました。この未曾有の災害を通じて、私たちはあらためて「備え」の大切さを痛感しました。日頃からの防災意識の向上と、緊急時に冷静に対応できる力を養うことが、命を守る看護の現場においても極めて重要であると再認識しています。

2024年度は、当校の雰囲気や学びの様子をより身近に感じていただけるよう公式ホームページのデザインや構成を一新しました。この改修には、「地域とともににある学校」としての姿を広く知っていただきたいという願いを込めました。当校が安心して学べる場であること、そして地域に根ざした看護教育を実践していることを、感じていただければ幸いです。

教育DXへの更なる挑戦として、厚生労働省が実施する「看護現場におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)促進事業」の公募に応募し、看護師等養成所として採択されました。これを受け、内田洋行株式会社が提案する「未来の教室 FUTURE CLASS ROOM」を導入。教室を改築し、「イノベーションルーム」と名づけて設置しました。

この「イノベーションルーム」は、学びのスタイルそのものを変革する空間です。大型ディスプレイ、デジタル教材との連携に加え、オンライン接続によって学外の医療機関や教育機関とリアルタイムでつながることが可能となり、遠隔講義や共同学習、現場との双向コミュニケーションが実現しています。

「イノベーション (innovation)」とは、既存の枠を超え、新しい価値を創造すること。この空間は、看護教育における新たな価値を生み出す場として、学生の主体的な学びを促進し、教職員の教育力向上を支援する未来志向の学習環境として活用して参ります。

2024年度の教育活動について、ここに年報としてまとめました。1年間の取り組みと成果を振り返り、今後の教育活動へとつなげてまいりたいと考えています。

今後とも、本校の教育活動および運営に対し、より一層のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願ひ申し上げます

2025（令和7）年7月

社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団

厚木看護専門学校

校長 五十嵐 一美

目 次

1. 教育理念	1
2. 沿革	1
3. 2024年度重点目標	2
4. 学校組織	3
(1) <u>組織図</u>	3
(2) <u>教職員の構成</u>	3
(3) <u>各種会議・委員会等</u>	4
5. 教育活動・評価	
(1) <u>教育目的・目標</u>	8
(2) <u>授業科目及び単位数（時間数）</u>	9
(3) <u>講師・専任教員の状況</u>	10
(4) <u>実習施設状況</u>	11
(5) <u>授業参観</u>	11
(6) <u>授業評価</u>	11
(7) <u>カリキュラム評価</u>	12
(8) <u>講師会議・実習施設連絡会議</u>	20
(9) <u>看護教育実習の受け入れ状況</u>	20
(10) <u>夏期臨地実習指導者研修会</u>	20
(11) <u>カリキュラム運営の評価・検討</u>	21
(12) <u>教育DX推進事業について</u>	21
(13) <u>教員インターンシップ等の受け入れ状況</u>	22
(14) <u>教材点検</u>	22
6. 教員の研修・研究活動等	
(1) <u>学会・紙上発表</u>	23
(2) <u>座長・講師等</u>	23
(3) <u>学外研修・学会等参加</u>	24
(4) <u>学会・団体の入会状況</u>	28
(5) <u>受賞・認定資格等取得状況</u>	29
(6) <u>職員研修</u>	30
(7) <u>授業研究会・教員勉強会</u>	30
(8) <u>教員実践報告会</u>	31
(9) <u>倫理委員会における審査結果</u>	31
7. 学生に関する状況	
(1) <u>学生の在籍状況</u>	32
(2) <u>入学生の出身地</u>	32
(3) <u>看護師国家試験合格状況</u>	32
(4) <u>就職・進路状況</u>	32
(5) <u>奨学金の貸付状況</u>	33
(6) <u>教育訓練給付金制度の活用状況</u>	33
(7) <u>スクールカウンセリングの利用状況</u>	33
(8) <u>健康診断の実施状況</u>	33
(9) <u>感染症発生状況</u>	33

(10) <u>学生自治会の活動</u>	34
(11) <u>学生のボランティア活動等</u>	35
(12) <u>学生インターンシップ</u>	36
(13) <u>学生表彰</u>	36
(14) <u>ダブルスクール生・放送大学履修状況</u>	36
8. 学生確保活動	
(1) <u>推薦指定校の推移</u>	37
(2) <u>オープンキャンパス</u>	37
(3) <u>学校見学(個別対応)</u>	37
(4) <u>入試説明会</u>	37
(5) <u>進学説明会</u>	38
9. 入学試験の状況 (2024年4月入学生)	39
10. 年間行事一覧	39
11. 学生の年間行事等の実施状況	
(1) <u>実習病院合同就職説明会</u>	40
(2) <u>交通安全・防犯教室</u>	40
(3) <u>厚看卒新人看護師のつどい</u>	40
(4) <u>文化祭</u>	40
(5) <u>一日看護体験</u>	40
(6) <u>地震・防災訓練</u>	41
(7) <u>未来の看護師サポート会</u>	41
(8) <u>看護を考える日</u>	41
(9) <u>入学準備説明会</u>	41
12. 地域貢献—カリキュラム	
(1) <u>敬老会</u>	42
(2) <u>看護学生と手作りおもちゃで遊ぼう</u>	42
13. 図書運営の状況	
(1) <u>蔵書冊数</u>	42
(2) <u>新規受け入れ状況</u>	43
(3) <u>レファレンスサービス</u>	43
(4) <u>貸出状況(利用実績)</u>	43
13. メディア掲載の状況	44

1. 教育理念

本校は「共に生きる社会」の発展に貢献するという神奈川県総合リハビリテーション事業団の基本理念に基づき、神奈川県県央地域の保健・医療・福祉に貢献できる看護師の育成を使命としています。この使命を果たすため、以下の理念に基づいた教育を目指します。

学生ひとりひとりの持つ可能性を引き出し、専門職業人として信頼される高い倫理観、自律性を育てます。

人間と健康に対する理解を深め、自ら考え、看護を探究できる看護の実践者を育成します。

時代の先見性をもって柔軟に多職種と協働できる専門職業人を育成します。

2. 沿革

昭和 43 年	4 月	旧厚木保健所を改修し、厚木准看護婦学校として開校
昭和 44 年	7 月	各種学校として認可（県指令学宗第 194 号）
昭和 46 年	3 月	校舎増設のため旧厚木市役所へ仮移転
昭和 46 年	5 月	校舎新築工事着工
昭和 46 年	12 月	看護婦養成所として指定（厚生大臣）
昭和 47 年	4 月	看護婦学科（2 年課程・昼間定時制）を新設、厚木看護学院と改称
昭和 47 年	7 月	校舎完成（厚木市寿町 2-2-4）
昭和 48 年	4 月	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団立となる
昭和 55 年	11 月	専修学校の「専門課程、高等課程」の学校課程認可
昭和 56 年	4 月	厚木看護専門学校と改称
昭和 57 年	4 月	看護第一学科新設（3 年課程・全日制）
平成 7 年	3 月	医療専門課程の看護第一学科・看護第二学科卒業生に「専門士（医療専門課程）」の称号が付与される
平成 9 年	11 月	創立 30 周年記念式典開催
平成 10 年	3 月	在宅看護実習棟の設置
平成 15 年	3 月	准看護学科（医療高等課程）廃止
平成 20 年	11 月	現校舎新築工事着工
平成 21 年	12 月	校舎移転・入学定員等の変更承認（厚生労働大臣）
平成 22 年	2 月	現校舎完成
平成 22 年	4 月	現校舎へ移転 入学定員の変更 (看護第一学科入学定員を 40 人から 80 人に変更) (看護第二学科入学定員を 30 人から 40 人に変更)
平成 24 年	4 月	総定員（看護第一学科 240 人 看護第二学科 120 人計 360 人）による稼動開始
平成 25 年	4 月	看護第二学科の開校形態変更（半日週 5 日→全日週 3 日登校へ）
平成 29 年	2 月	文部科学大臣より「職業実践専門課程」の認定を受ける
平成 30 年	4 月	創立 50 周年を迎える
平成 31 年	3 月	創立 50 周年記念式典開催
令和 元年	9 月	神奈川県知事より「高等教育の修学支援新制度」の認可を受ける
令和 3 年	3 月	看護第二学科廃止
令和 3 年	4 月	看護第一学科から看護学科へ名称変更
令和 3 年	4 月	シミュレーションルーム設置
令和 5 年	4 月	ダブルスクール制度（4 年制大学卒業・学士取得）の導入
令和 6 年	4 月	週 4 日開講、self - learning day（フリースタイル学習）の導入
令和 7 年	1 月	インフィル設置しイノベーションルームとする

(単位:学級数・名)

区分	看護学科(全日制)	学級数	入学定数	総定員
学校養成所 指定年月日	昭和56年12月25日 厚生大臣指定	2	80	240

3. 2024年度重点目標

【ビジョン】中長期的な目標像

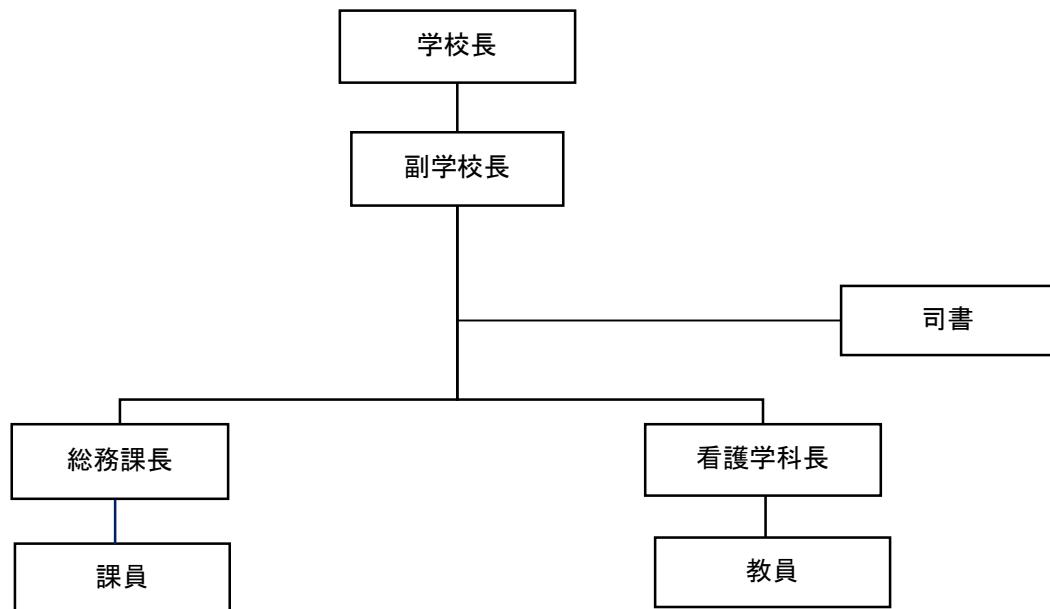
教育ビジョン (めざす学生像)	教職員ビジョン (めざす教職員像)	学校組織ビジョン (めざす学校組織像)
<ul style="list-style-type: none"> ○高い倫理観、自律性をもつ学生 ○自ら考え看護を探究できる学生 ○柔軟に他者と協働できる学生 	<ul style="list-style-type: none"> ○学生の可能性、自律性を引き出す教職員 ○自らの成長のためのチャレンジを怠らない教職員 ○計画性を持ち確実に実行する教職員 	<ul style="list-style-type: none"> ○伝統を大切にしながらも時代のニーズに合わせ変化し続ける学校 ○志望校として選ばれる学校 ○看護師養成校として地域から信頼される学校

【2024年度目標】

1 学生の学力向上および社会人基礎力の強化	2 教育の質向上に向けた教職員の実践力の強化	3 創造性あふれた活力ある学校経営の推進
<p>1 学生の学力向上および社会人基礎力の強化</p> <p>学力の三要素とは、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」であり、社会人基礎力と重なる点もある。卒業後に看護師として働き続けられる力を強化したい。</p> <p>【重点内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国家試験合格率 100% ・チューター支援による学修成果 ・試験方法変更の成果保障 ・指導の意図の明確化と伝える力の向上 ・成績低迷者の学習支援システム構築 ・ICT教材の統合 ・学生の自立性を高める関わり ・学生自治会の指導強化 	<p>2 教育の質向上に向けた教職員の実践力の強化</p> <p>学校にとって教職員の実践力強化は教育の質向上の最も重要な要素である。看護教員には「看護実践能力」「教育実践能力」「コミュニケーション能力」「管理・マネジメント能力」「研究能力」が求められている。教職員全員の計画力・実行力を特に強化したい。</p> <p>【重点内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目標管理の推進 ・業務期日の厳守 ・全教員の研究的取り組み ・新カリ3年目の実施と検証 ・教育的判断力の強化 ・IAC分析力、再発防止計画力の強化 ・学士、修士取得の支援環境の推進 →業務削減2点。時間外勤務10%減。 年給取得率20%増 	<p>3 創造性あふれた活力ある学校経営の推進</p> <p>学校が地域に貢献し連携することは、存在価値を高め、学生募集、実習受け入れ、就職に効果をもたらす。将来に向けて学校経営の好循環に繋がるよう推進していきたい。</p> <p>【重点内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退学者ゼロ ・受験応募者の維持 (前年応募129、受験119) ・事業団就職数25名 ・P D C Aサイクルで改善する戦略的HP ・ダブルスクール制度の推進 ・Self-learning day の確立 ・教員希望者を増やす取り組み ⇒学校体験研修の通年実施 ・結果(経過)報告の遵守

4. 学校組織

(1)組織図



(2)教職員の構成 (2024年4月1日現在)

(単位: 人)

学校長	1
副校长	1
専任教員	20 (内 非常勤1)
事務職員	4 (内 臨時1)
教務事務	(1) (事務職員兼務)
司書	1 (非常勤)
計	27 (内 臨時1、非常勤2)

(3)各種会議・委員会等

1) 外部委員を招聘した会議

◎は議長または委員長を示す

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
学校運営協議会	厚木看護専門学校の運営に関する事項について協議する	①学校運営に関すること ②学校教育に関すること ③その他会長が必要と認める事項に関すること	◎厚木市医師会会长：三宅正敬 ・厚木病院協会副会長：北野義和 ・神奈川県看護協会県央支部副支部長 ：大西早苗 ・伊勢原協同病院副院長兼看護部長 ：神保京美 ・厚木市健康・こどもみらい部長 ：益子利彦 ・県立厚木王子高等学校校長 ：宗方泰司 当校関係職員 ・理事長：霜尾克彦 ・学校長：五十嵐一美 ・副校长：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	2025年3月13日
教育課程編成委員会	厚木看護専門学校の教育課程に関する事項について協議する	①教育課程に関すること ②その他必要と認める事項に関すること	・厚木医師会会长：三宅正敬 ・厚木病院協会副会長：北野義和 ・神奈川県看護協会県央支部副支部長 ：大西早苗 ・東名厚木病院副院長兼看護部長 ：伊藤玲子 ・伊勢原協同病院副院長兼看護部長 ：神保京美 ・厚木市健康・こどもみらい部長 ：益子利彦 ・県立厚木東高等王子高等学校校長 ：宗方泰司 当校職員 ◎学校長：五十嵐一美 ・副校长：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明 ・看護学科技幹：中原真弓	2024年9月3日 2025年3月13日

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
「明日の厚木看護専門学校を考える会」 学校関係者評価委員会	厚木看護専門学校が実施する自己点検・自己評価の客観性及び透明性を高める	①学校運営に関する事項 ②学校教育に関する事項 ③その他必要と認める事項に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・厚木市立病院副院長兼看護部長 ：郡山美恵子 ・愛光病院看護科長：佐藤裕子 ・県立保健福祉大学教授：榎 恵子 ・同窓会長：佐久間謙一 ・松枝地区自治会長：風間 徹 ・保護者：黒木祐子 ・学生自治会長（2年生）：丸田真織 ・学生自治会副会長（1年生） ：小林優貴奈 <p>当校職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎学校長：五十嵐一美 ・副校长：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明 ・看護学科技幹：中原真弓 	2024年5月31日
倫理委員会	厚木看護専門学校に所属する職員が行う看護教育が倫理的配慮のもとに行われ、かつ学生等の人権及び生命の擁護に寄与することを目的とする	学校において行われる看護教育等に関し、倫理上の配慮が求められる次の事項について審議する。 ①看護教育に関する事項 ②学生に関する事項 ③学校運営に関する事項 ④職員の研究等に関する事項 ⑤その他倫理委員会議長が必要と認めた事項に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ◎学校長：五十嵐一美 ・副校长：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・看護学科技幹：中原真弓 ・事業団事務局長：井上直樹 ・有識者：村上裕子 	2024年7月19日 2024年12月5日

2) 学校内会議

◎はリーダー・○はサブリーダーを示す

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
学校経営会議	厚木看護専門学校の次に掲げる所掌事項の審議を行う	①学校運営上の課題に関すること ②学校の経営状況に関すること ③その他学校の経営上の課題に関すること	◎学校長：五十嵐一美 ・副校长長：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	2024年4月1日～ 2025年3月31日 計13回
職員会議・教員会議	厚木看護専門学校の学校運営や看護教育が円滑に行われることを目的とする	①学校運営における具体的な課題事項に関すること ②その他学校の諸課題の具体的な事項に関すること	※進行・書記は指定した職員 職員会議 全職員 教員会議 全教員	2024年4月1日～ 2025年3月31日 計14回
学校経営会議下部組織会議	厚木看護専門学校における授業において、質の高い授業や教授活動の充実を目的とする	①授業改善会議	◎看護学科長：島田真由美 ○看護学科主査：池田紀子 ・看護学科主査：三浦夏枝 ・看護学科主査：森純子 ・看護学科主査：霜島八重子 ・看護学科主査：菊池寛子 ・看護学科主査：赤堀貴子 ・看護学科主査：小野優子 ・看護学科主任技師：松嶋葉子 ・総務課主任主事：長井友香	2024年4月1日～ 2025年3月31日 計12回
	厚木看護専門学校における学生確保対策活動において、質の高い学生の確保を目的とする	②学生確保会議	◎総務課長：茂木憲明 ○看護学科主査：佐倉幸子 ・看護学科主査：豊原敦子 ・看護学科主査：渡辺彩 ・看護学科技師：横井希美	2024年4月1日～ 2025年3月31日 計14回
	厚木看護専門学校の教育理念・教育目標に基づき、学生が安全な学校生活を送れるよう支援することを目的とする	③学校安全会議	◎看護学科総括査：持木香代 ○教員看護学科総括主査：高橋隆子 ・看護学科主査：杉崎真紀 ・総務課主査：長塚彩加	2024年4月1日～ 2025年3月31日 計14回

◎は議長を示す

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
DX 推進会議	2024年度のDXを推進するため内容を検討していくことを目的とする	①イノベーションルーム学習教室の構築に関すること ②人体の3D教材アプリケーションの導入に関すること ③実習記録のデジタル化に関すること ④WEB試験の導入に関すること ⑤教育ダッシュボードの作成に関すること	・学校長・副校长長・看護学科長・総括および①～⑤の各リーダー	2024年9月15日 2024年10月8日 2024年11月19日 2024年12月10日 2025年1月14日 2025年2月10日 2025年3月11日 計7回
看護学科会議	看護学科の運営や看護教育が円滑に行われることを目的とする	①科内における具体的な課題事項に関すること ②その他諸課題に関すること	・看護学科長および科員	2024年4月3日～ 2025年3月24日 計23回
認定会議	「授業科目の評価及び単位授与に関する細則」第13条 「授業科目の評価及び単位授与に関する細則」第15条 「学則」第25条及び 「入学前の既修得単位の認定に関する細則」第4条 以上の規定に基づき審議を行う	①単位認定に関すること ②卒業認定に関すること ③既修得単位認定に関すること	◎学校長：五十嵐一美 ・副校长長：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明 ・看護学科総括主査：持木香代 ・看護学科総括主査：高橋隆子 ・当該学年担当教員 ◎学校長：五十嵐一美 ・副校长長：田原裕子 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	単位認定 2025年3月28日 卒業認定 2025年1月31日 既修得単位認定 2025年3月28日
合否判定会議	入学試験後の合否を公正かつ円滑に判定する	入学試験後の合否判定に関すること	非公表	非公表

[目次へ](#)

5. 教育活動・評価

(1) 教育目的・目標

教育目的

本校は学校教育法及び保健師助産師看護師法に基づき、看護師として必要な知識及び技術を修得し、地域医療に貢献できる有能な人材を育成することを目的とします。

教育目標

- 1 個人、家族、社会の健康ニーズの理解ができる知識と感性、コミュニケーション能力を培うことができる
- 2 多様な価値観を認識し、人間の生命、個人の尊厳および権利を尊重する倫理的態度を身につける
- 3 根拠に基づいた判断により、対象に応じた看護を実践できる
- 4 社会の動向や制度について学び、多職種と協働し連携できる能力を身につける
- 5 生涯学習の意義を理解し、主体的に看護を探究し続けていくことができる

教育目標の軸となる3つのポリシー

アドミッション・ポリシー（本校の求める人材）

- 1 看護を学ぶための基礎学力を有し、学ぶ意欲にあふれている人
- 2 考え、表現し、実行する力を持っている人
- 3 人間としての成長をめざし、誠実に努力できる人
- 4 他者に关心を持ち、他者を尊重し、他者と協働できる人
- 5 看護師として地域に貢献しようという意志のある人

カリキュラム・ポリシー（本校の教育課程編成）

本校の教育課程は、卒業時に期待できる能力を修得できるよう、以下の領域で構成しています。

1 年次の基礎分野科目で教養を積むと共に、科学的、論理的思考を高め看護の対象理解を深めます。また、病理学等の専門基礎分野科目において、人体の構造・機能・発生を体系的に学び、正常な人体の営みの統合的理解を進めます。同時に看護学概論、基礎看護技術、実習等を通して、看護師としての将来像を描き、医療者としての倫理的感性の基盤をつくります。

2 年次は臨床的な視点から、疾病、検査、治療について臓器別システムの病態に関して理解を深めます。健康生活を支える医療・福祉に関連する社会制度についての知識を得て、様々な場所で暮らす、あらゆる発達段階と健康段階にある対象に対する看護を実践するための方法論を学びます。さらに臨床判断能力、倫理的態度の実践、協働性、問題解決能力等、臨床実習に必要な基礎的要素の修得を進めます。同時に看護師としてのキャリアデザインを描き働く責任を自覚して円滑な人間関係を営む能力を身につけます。

3 年次で行う臨地実習では、患者を受け持ちながら、実際の医療現場でチーム医療に参加します。自律的に臨床能力を身につけることができる参加型実習において、対象との援助関係を築き、看護実践における問題解決の過程を実践します。またその中で倫理問題への取り組みや科学的根拠に基づく研究活動を行います。統合分野の科目では、被災地域における看護の提供や、グローバルヘルスの課題について理解をすすめ、看護師に求められる活動について幅ひろく学びます。

ディプロマ・ポリシー（本校の卒業認定・専門士授与）

本校では、以下の能力を身につけ所定の単位を修得した学生に対し、卒業を認定するとともに専門士（医療専門課程）の称号を授与します。

- 1 対象を理解し援助関係を形成する能力
- 2 倫理的な態度を身につけ研鑽し続ける能力
- 3 根拠に基づき対象に応じた看護を実践する能力
- 4 協働して問題解決をはかる能力
- 5 課題を発見し探究し続ける能力

(2) 授業科目及び単位数 (時間数)

授業科目		単位数(時間数)		
		第1学年	第2学年	第3学年
基礎分野	科学的思考の基盤	論理的思考と表現	1 (30)	
		運動と健康	1 (30)	
		コンピューターリテラシーとセキュリティ	1 (15)	
		情報科学		1 (15)
		英語 I	1 (30)	
		英語 II		1 (30)
		中国語		1 (15)
		スペイン語 選択		1 (15) 選択
		イタリア語		1 (15)
		社会学	1 (30)	
専門基礎分野	人間と生活、社会の理解	教育学		1 (15)
		心理学	1 (30)	
		倫理学	1 (15)	
		人間関係論	1 (15)	
		家族論		1 (15)
		キャリアデザイン		1 (30)
		基礎分野 小計	8 (195)	4 (75) 2 (45)
		解剖生理学 I	2 (60)	
		解剖生理学 II		2 (60)
		生化学	1 (30)	
専門分野	疾病の成り立ちと回復の促進	栄養学		1 (30)
		病理学	1 (30)	
		疾病と治療 I (消化器、運動器、脳神経)	2 (30)	
		疾病と治療 II (呼吸器、循環器)		1 (15)
		疾病と治療 III (腎・泌尿器、内分泌)		1 (15)
		疾病と治療 IV (血液、アレルギー、感染症)		1 (15)
		疾病と治療 V (緩和医療、がん、神経・筋)		1 (15)
		微生物学	1 (30)	
		薬理学		1 (30)
		リハビリテーション学		1 (15)
健康支援と社会保障制度	多職種連携と協働	多職種連携と協働	2 (30)	
		公衆衛生学		1 (15)
		看護関係法令	1 (15)	
		社会保障・社会福祉		2 (30)
		専門基礎分野 小計	10 (225)	11 (225) 1 (15)
専門分野	基礎看護学	看護学概論	1 (30)	
		安全を確保する援助技術	1 (30)	
		環境を整える援助技術	1 (30)	
		活動を支える援助技術	1 (30)	
		食・排泄を支える援助技術	1 (30)	
		清潔を保つ援助技術	1 (30)	
		フィジカルアセスメント	1 (30)	
		症状別看護	1 (30)	
		看護過程	1 (30)	
		与薬・検査の看護 I	1 (15)	
地域・在宅看護論	与薬・検査の看護 II			1 (30)
		人の暮らしと健康	1 (15)	
		在宅療養の支援		2 (30)
		ケアプランと看護		1 (15)
		在宅看護技術		1 (15)
成人看護学	成人看護学	成人看護学総論	1 (30)	
		成人看護学各論 I (呼吸器・循環器)		1 (30)
		成人看護学各論 II (食道・胃・大腸)		1 (30)
		成人看護学各論 III (胆嚢・肝臓・脾臓)		1 (30)
		成人看護学各論 IV (腎・血液・内分泌)		1 (30)
老年看護学	老年看護学	老年看護学概論	1 (30)	
		高齢者の生活を支える援助技術		1 (30)
		高齢者に特有な疾患の看護		1 (30)

授業科目	単位数(時間数)			計
	第1学年	第2学年	第3学年	
小児看護学				3 (75)
小児の成長と発達	1 (30)			1 (30)
小児の疾病と治療		1 (15)		1 (15)
小児の疾病・症状からみる看護		1 (30)		1 (30)
母性看護学				4 (90)
母性看護学総論		1 (15)		1 (15)
周産期の実際と支援		1 (30)		1 (30)
女性生殖器と周産期の異常		1 (30)		1 (30)
周産期の看護		1 (15)		1 (15)
精神看護学				3 (75)
精神の機能と健康	1 (30)			1 (30)
精神の法と歴史		1 (15)		1 (15)
精神障害のある人の医療と看護		1 (30)		1 (30)
健康状態別看護				5 (150)
健康状態と看護	1 (30)			
急性期の看護		1 (30)		
周術期の看護		1 (30)		
慢性期の看護		1 (30)		
終末期の看護			1 (30)	
看護の統合と実践				4 (120)
看護管理・医療安全			1 (30)	1 (30)
看護倫理			1 (30)	1 (30)
災害看護・国際看護			1 (30)	1 (30)
看護研究			1 (30)	1 (30)
臨地実習				24 (690)
基礎看護学Ⅰ実習	2 (60)			2 (60)
基礎看護学Ⅱ実習		2 (60)		2 (60)
地域・在宅看護論Ⅰ実習	1 (30)			1 (30)
地域・在宅看護論Ⅱ実習			2 (60)	2 (60)
成人・老年看護学Ⅰ実習(回復期・慢性期)		2 (60)		2 (60)
成人・老年看護学Ⅱ実習(急性期)			3 (90)	3 (90)
成人・老年看護学Ⅲ実習(慢性期・終末期)			3 (90)	3 (90)
小児看護学Ⅰ実習		1 (30)		1 (30)
小児看護学Ⅱ実習			1 (45)	1 (45)
母性看護学実習			2 (60)	2 (60)
精神看護学実習			2 (90)	2 (90)
看護の統合と実践実習			3 (135)	3 (135)
専門分野 講義 小計	17 (465)	19 (495)	7 (180)	43 (1140)
専門分野 臨地実習 小計	3 (90)	5 (150)	16 (570)	24 (810)
講義 合計	35 (885)	34 (795)	10 240	79 (1920)
	(885) (90)	(795) (150)	(240) (570)	103
臨地実習 合計	3 (90)	5 (150)	16 (570)	24 (810)
総計	38 (975)	39 (945)	26 (810)	103 (2730)

(3) 講師・専任教員の状況

(2025年3月31日現在)

(単位:人)

区分	人数
外部講師	82
内部講師	20
専任教員	20
計	122

※内部講師とは当事業団の職員

(4) 実習施設状況

(施設数)

		病院	保健所	介護老人保健・福祉施設	訪問看護ステーション	診療所	保育所・保育園・学校等	福祉刑障害児入所施設	地域作業所・支援事業所
1 年 生	基礎看護学Ⅰ実習	6							
	地域・在宅看護論Ⅰ実習			1					37
2 年 生	基礎看護学Ⅱ実習	5							
	小児看護学Ⅰ実習						18		
	成人・老年看護学Ⅰ実習	6							
3 年 生	成人・老年看護学Ⅱ実習	3							
	成人・老年看護学Ⅲ実習	4							
	小児看護学実習	2						2	
	母性看護学実習	2							
	精神看護学実習	2							
	在宅看護論実習		9	3	12	2		1	
	看護の統合と実践実習	7							

(5) 授業参観

教員個々の授業設計、教材研究、カリキュラム構築、教育評価等の教育能力の向上を図る、また専門領域を超えた横断的な情報交換により教育内容の向上を目指すことを目的とし実施している。
なお、授業参観は当校の専任教員間において実施しているものである。

参観延回数 94 回

(6) 授業評価

(単位：回数)

科目	授業評価	実習評価
基礎科目	8	—
専門基礎科目	6	—
専門科目	17	90
計	31	90

(7) カリキュラム評価 (1・2・3年次生)

分野	科目	単位(時間数)	結果								
基礎分野	科学的思考の基盤	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 27.5	A 32.5	B 21.3	C 17.5	D 1.3			
			出席率 (%)	98.8							
			授業評価	項目							平均点
				学習目標が達成できた							4.31
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.47
				この科目は総合的に満足した内容であった							4.43
			内容がシラバス通りか	はい							
	運動と健康	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 13	A 72.7	B 11.7	C 2.6	D 0			
			出席率 (%)	98.7							
			授業評価	項目							平均点
				学習目標が達成できた							4.74
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							3.46
				この科目は総合的に満足した内容であった							4.77
			内容がシラバス通りか	はい							
専門分野	コンピューター・リテラシーとセキュリティ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 94.8	A 5.2	B 0	C 0	D 0			
			出席率 (%)	98.8							
			授業評価	項目							平均点
				学習目標が達成できた							4.46
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							3.27
				この科目は総合的に満足した内容であった							4.51
			内容がシラバス通りか	はい							
	情報科学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S16 20.3	A40 50.6	B12 15.2	C11 13.9	D0 0			
			出席率 (%)	99.0							
			授業評価	項目							平均点
				学習目標が達成できた							4.19
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							3.79
				この科目は総合的に満足した内容であった							4.08
			内容がシラバス通りか	はい							
国際化分野	英語 I	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 28.2	A 23.1	B 10.3	C 37.2	D 1.3			
			出席率 (%)	99.0							
			授業評価	項目							平均点
				学習目標が達成できた							4.59
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.66
				この科目は総合的に満足した内容であった							4.54
			内容がシラバス通りか	はい							
	英語 II	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 33	A 28	B 11	C 3	D 0			
			出席率 (%)	98.8							
			授業評価	項目							平均点
				学習目標が達成できた							4.08
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							3.62
				この科目は総合的に満足した内容であった							4.06
			内容がシラバス通りか	はい							
国際化・地域化分野	中国語	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 100	A 0	B 0	C 0	D 0			
			出席率 (%)	97.8							
			授業評価	項目							平均点
				学習目標が達成できた							4.61
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.27
				この科目は総合的に満足した内容であった							4.61
			内容がシラバス通りか	はい							
	スペイン語	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 100	A 0	B 0	C 0	D 0			
			出席率 (%)	97.6							
			授業評価	項目							平均点
				学習目標が達成できた							4.76
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.85
				この科目は総合的に満足した内容であった							4.85
			内容がシラバス通りか	はい							
国際化・地域化分野	イタリア語	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 88.9	A 11.1	B 0	C 0	D 0			
			出席率 (%)	97.0							
			授業評価	項目							平均点
				学習目標が達成できた							5.00
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							5.00
				この科目は総合的に満足した内容であった							5.00
			内容がシラバス通りか	はい							
	人間と生活 社会の理解	社会学	成績の結果 (%)	S 7.5	A 31.3	B 20	C 40	D 1.3			
			出席率 (%)	97.5							
			授業評価	項目							平均点
				学習目標が達成できた							4.23
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							3.42
	人間と生活 社会の理解	教育学	成績の結果 (%)	S 1.4	A 38.9	B 55.6	C 4.2	D 0			
			出席率 (%)	99.4							
			授業評価	項目							平均点
				学習目標が達成できた							4.67
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた							4.44
				この科目は総合的に満足した内容であった							4.72
			内容がシラバス通りか	はい							

分野	科目	単位(時間数)	結果						
基礎分野 人間と生活 社会の理解	心理学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 6.3	A 21.3	B 30	C 42.5	D 0	
			出席率 (%)	97.8					
			授業評価	項目					
				学習目標が達成できた					
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた					
			内容がシラバス通りか	はい					
	倫理学	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 5.1	A 29.1	B 53.2	C 12.7	D 0	
			出席率 (%)	99.3					
			授業評価	項目					
				学習目標が達成できた					
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた					
			内容がシラバス通りか	はい					
専門基礎 分野	人間関係論	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 2.5	A 16.5	B 74.7	C 6.3	D 0	
			出席率 (%)	99.9					
			授業評価	項目					
				学習目標が達成できた					
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた					
			内容がシラバス通りか	はい					
	家族論	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 27.8	A 69.4	B 2.8	C 0	D 0	
			出席率 (%)	98.4					
			授業評価	項目					
				学習目標が達成できた					
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた					
			内容がシラバス通りか	はい					
専門基礎 分野	キャリアデザイン	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 54.4	A 37.9	B 5	C 2	D 0	
			出席率 (%)	98.9					
			授業評価	項目					
				学習目標が達成できた					
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた					
			内容がシラバス通りか	はい					
	人体の構造と機能	解剖生理学 I	成績の結果 (%)	S 46.3	A 15.9	B 22	C 12.2	D 3.7	
			出席率 (%)	99.9					
			授業評価	項目					
				学習目標が達成できた					
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた					
			内容がシラバス通りか	はい					
	解剖生理学 II	2単位(60)	成績の結果 (%)	S 41.8	A 36.4	B 21.6	C 10.8	D 5.4	
			出席率 (%)	99.8					
			授業評価	項目					
				学習目標が達成できた					
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた					
			内容がシラバス通りか	はい					
専門基礎 分野	生化学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 8.5	A 43.9	B 24.4	C 18.3	D 4.9	
			出席率 (%)	98.1					
			授業評価	項目					
				学習目標が達成できた					
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた					
			内容がシラバス通りか	はい					
	栄養学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 98.6	A 1.4	B 0	C 0	D 0	
			出席率 (%)	97.7					
			授業評価	項目					
				学習目標が達成できた					
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた					
			内容がシラバス通りか	はい					
疾病の成り立ち と回復の促進	病理学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 25	A 28.6	B 18.8	C 25	D 2.5	
			出席率 (%)	98.9					
			授業評価	項目					
				学習目標が達成できた					
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた					
			内容がシラバス通りか	はい					
	疾病と治療 I	2単位(30)	成績の結果 (%)	S 17.5	A 40	B 26.3	C 16.3	D 0	
			出席率 (%)	99.7					
			授業評価	項目					
				学習目標が達成できた					
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた					
			内容がシラバス通りか	はい					

分野		科目	単位(時間数)	結果												
専門基礎分野	疾病の成り立ちと回復の促進	疾病と治療Ⅱ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 33.3	A 30.4	B 18.8	C 17.4	D 0							
				出席率 (%)	96.5			項目								
				授業評価	平均点											
					学習目標が達成できた											
					4.20											
				この科目は総合的に満足した内容であった	4.02											
					4.23											
				内容がシラバス通りか	はい											
		疾病と治療Ⅲ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 34.2	A 31.5	B 16.4	C 16.4	D 1.4							
				出席率 (%)	98.7			項目			平均点					
				授業評価	4.57											
					学習目標が達成できた											
					4.66											
				内容がシラバス通りか	はい	4.66										
		疾病と治療Ⅳ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 40.5	A 32.4	B 20.3	C 5.4	D 1.4							
				出席率 (%)	98.5			項目			平均点					
				授業評価	4.40											
					学習目標が達成できた											
					4.32											
				内容がシラバス通りか	はい	4.46										
		疾病と治療Ⅴ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 16.4	A 45.2	B 28.8	C 9.6	D 0							
				出席率 (%)	98.6			項目			平均点					
				授業評価	4.41											
					学習目標が達成できた											
					4.38											
				内容がシラバス通りか	はい	4.43										
		微生物学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 0	A 1.2	B 5.8	C 82.6	D 10.5							
				出席率 (%)	96.7			項目			平均点					
				授業評価	4.42											
					学習目標が達成できた											
					4.16											
				内容がシラバス通りか	はい	4.57										
		薬理学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 11	A 27.4	B 38.4	C 23.3	D 0							
				出席率 (%)	98.1			項目			平均点					
				授業評価	4.48											
					学習目標が達成できた											
					4.58											
				内容がシラバス通りか	はい	4.55										
		リハビリテーション学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 21.5	A 48.1	B 26.5	C 3.7	D 0							
				出席率 (%)	98.3			項目			平均点					
				授業評価	4.52											
					学習目標が達成できた											
					4.45											
				内容がシラバス通りか	はい	4.47										
		健康支援と社会保障制度	2単位(30)	成績の結果 (%)	S 77.5	A 20	B 2.5	C 0	D 0							
				出席率 (%)	99.2			項目			平均点					
				授業評価	4.53											
					学習目標が達成できた											
					3.69											
				内容がシラバス通りか	はい	4.53										
		公衆衛生学	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 15.3	A 36.1	B 27.8	C 19.4	D 1.4							
				出席率 (%)	98.2			項目			平均点					
				授業評価	4.07											
					学習目標が達成できた											
					4.22											
				内容がシラバス通りか	はい	4.05										
		看護関係法令	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 25.9	A 25.9	B 17.3	C 30.9	D 0							
				出席率 (%)	98.1			項目			平均点					
				授業評価	4.51											
					学習目標が達成できた											
					3.87											
				内容がシラバス通りか	はい	4.60										
		社会保障・社会福祉	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 35.7	A 37.1	B 14.3	C 7.1	D 5.7							
				出席率 (%)	95.7			項目			平均点					
				授業評価	4.51											
					学習目標が達成できた											
					4.38											
				内容がシラバス通りか	はい	4.60										

分野	科目	単位(時間数)	結果								
専門分野	基礎看護学	看護学概論	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 18.5	A 48.1	B 25.9	C 7.4	D 0		
				出席率 (%)	99.3	項目		平均点			
				授業評価	学習目標が達成できた	4.60					
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.54					
					この科目は総合的に満足した内容であった	4.60					
				内容がシラバス通りか	はい						
				看護技術演習が予定通りできたか	はい						
				成績の結果 (%)	S 22.5	A 42.5	B 27.5	C 7.5	D 0		
				出席率 (%)	99.8	項目		平均点			
				授業評価	学習目標が達成できた	4.55					
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	3.97					
					この科目は総合的に満足した内容であった	4.59					
				内容がシラバス通りか	はい						
				看護技術演習が予定通りできたか	はい						
				成績の結果 (%)	S 73.8	A 25.5	B 1.3	C 0	D 0		
				出席率 (%)	99.8	項目		平均点			
				授業評価	学習目標が達成できた	4.73					
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.42					
					この科目は総合的に満足した内容であった	4.79					
				内容がシラバス通りか	はい						
				看護技術演習が予定通りできたか	はい						
				成績の結果 (%)	S28 35	A26 32.5	B20 25	C6 7.5	D0 0		
				出席率 (%)	99.4	項目		平均点			
				授業評価	学習目標が達成できた	4.73					
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.63					
					この科目は総合的に満足した内容であった	4.79					
				内容がシラバス通りか	はい						
				看護技術演習が予定通りできたか	はい						
				成績の結果 (%)	S 82.3	A 8.9	B 5.1	C 3.8	D 0		
				出席率 (%)	99.2	項目		平均点			
				授業評価	.	4.48					
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.24					
					この科目は総合的に満足した内容であった	4.46					
				内容がシラバス通りか	はい						
				看護技術演習が予定通りできたか	はい						
				成績の結果 (%)	S 32.5	A 33.8	B 6.3	C 25	D 2.5		
				出席率 (%)	98.5	項目		平均点			
				授業評価	学習目標が達成できた	4.74					
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.62					
					この科目は総合的に満足した内容であった	4.83					
				内容がシラバス通りか	はい						
				看護技術演習が予定通りできたか	はい						
				成績の結果 (%)	S 32.5	A 37.5	B 3.8	C 23.8	D 2.5		
				出席率 (%)	99.3	項目		平均点			
				授業評価	学習目標が達成できた	4.61					
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	3.96					
					この科目は総合的に満足した内容であった	4.81					
				内容がシラバス通りか	はい						
				看護技術演習が予定通りできたか	はい						
				成績の結果 (%)	S 8.9	A 20.3	B 30.4	C 39.2	D 1.3		
				出席率 (%)	99.6	項目		平均点			
				授業評価	学習目標が達成できた	4.73					
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.63					
					この科目は総合的に満足した内容であった	4.75					
				内容がシラバス通りか	はい						
				看護技術演習が予定通りできたか	はい						
				成績の結果 (%)	S 34.2	A 51.9	B 12.7	C 1.3	D 0		
				出席率 (%)	98.9	項目		平均点			
				授業評価	学習目標が達成できた	4.61					
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.47					
					この科目は総合的に満足した内容であった	4.70					
				内容がシラバス通りか	はい						
				看護技術演習が予定通りできたか	はい						

分野		科目	単位(時間数)	結果					
専門分野	基礎看護学	与薬・検査の看護Ⅰ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 26.6	A 57	B 15.2	C 1.3	D 0
				出席率 (%)	98.1				
				授業評価	項目		平均点		
					学習目標が達成できた		4.71		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた		4.76		
					この科目は総合的に満足した内容であった		4.76		
				内容がシラバス通りか	はい				
				看護技術演習が予定通りできたか	はい				
		与薬・検査の看護Ⅱ	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 34.2	A 43.8	B 20.5	C 1.4	D 0
				出席率 (%)	99.0				
				授業評価	項目		平均点		
					学習目標が達成できた		4.59		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた		4.58		
					この科目は総合的に満足した内容であった		4.58		
				内容がシラバス通りか	はい				
				看護技術演習が予定通りできたか	はい				
地域・在宅看護論	人の暮らしと健康	1単位(15)		成績の結果 (%)	S 32.5	A 43.8	B 12.5	C 11.3	D 0
				出席率 (%)	99.2				
				授業評価	項目		平均点		
					学習目標が達成できた		4.28		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた		4.16		
					この科目は総合的に満足した内容であった		4.29		
				内容がシラバス通りか	はい				
		2単位(30)		成績の結果 (%)	S 12.2	A 33.8	B 32.4	C 20.3	D 1.4
				出席率 (%)	98.3				
				授業評価	項目		平均点		
					学習目標が達成できた		4.46		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた		4.41		
					この科目は総合的に満足した内容であった		4.48		
				内容がシラバス通りか	はい				
在宅看護技術	在宅療養の支援	1単位(15)		成績の結果 (%)	S 87.5	A 12.5	B 0	C 0	D 0
				出席率 (%)	99.8				
				授業評価	項目		平均点		
					学習目標が達成できた		4.64		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた		4.63		
					この科目は総合的に満足した内容であった		4.67		
				内容がシラバス通りか	はい				
		1単位(15)		成績の結果 (%)	S 61.3	A 36.3	B 2.5	C 0	D 0
				出席率 (%)	100.0				
				授業評価	項目		平均点		
					学習目標が達成できた		4.55		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた		4.38		
					この科目は総合的に満足した内容であった		4.53		
				内容がシラバス通りか	はい				
成人看護学	成人看護学各論	1単位(30)		成績の結果 (%)	S 24.1	A 55.7	B 17.7	C 2.5	D 0
				出席率 (%)	99.2				
				授業評価	項目		平均点		
					学習目標が達成できた		4.71		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた		4.22		
					この科目は総合的に満足した内容であった		4.73		
				内容がシラバス通りか	はい				
		1単位(30)		成績の結果 (%)	S 20	A 25.3	B 28	C 25.3	D 1.3
				出席率 (%)	97.6				
				授業評価	項目		平均点		
					学習目標が達成できた		4.69		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた		4.75		
					この科目は総合的に満足した内容であった		4.84		
				内容がシラバス通りか	はい				
成人看護学各論	成人看護学各論Ⅱ	1単位(30)		成績の結果 (%)	S 51.4	A 31.1	B 10.8	C 4.1	D 2.7
				出席率 (%)	98.1				
				授業評価	項目		平均点		
					学習目標が達成できた		4.59		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた		4.59		
					この科目は総合的に満足した内容であった		4.66		
				内容がシラバス通りか	はい				
		1単位(30)		成績の結果 (%)	S 2.7	A 45.9	B 43.2	C 8.1	D 0
				出席率 (%)	97.5				
				授業評価	項目		平均点		
					学習目標が達成できた		4.45		
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた		4.49		
					この科目は総合的に満足した内容であった		4.57		
				内容がシラバス通りか	はい				

分野		科目	単位(時間数)	結果						
専門分野	成人看護学	成人看護学各論Ⅳ	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 68.9	A 17.6	B 10.8	C 0	D 2.7	
				出席率 (%)	97.9					
				授業評価	項目				平均点	
					学習目標が達成できた				4.21	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた				4.38	
					この科目は総合的に満足した内容であった				4.24	
				内容がシラバス通りか	はい					
	老年看護学	老年看護学概論	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 73.4	A 24.1	B 2.5	C 0	D 0	
				出席率 (%)	99.5					
				授業評価	項目				平均点	
					学習目標が達成できた				4.63	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた				4.54	
				内容がシラバス通りか	はい				4.69	
専門分野	高齢者の生活を支える援助技術	高齢者の生活を支える援助技術	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 89.2	A 8.1	B 1.4	C 0	D 1.4	
				出席率 (%)	97.7					
				授業評価	項目				平均点	
					学習目標が達成できた				4.55	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた				4.51	
				内容がシラバス通りか	はい				4.64	
	高齢者に特有な疾患の看護	高齢者に特有な疾患の看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 25.7	A 31.1	B 25.7	C 16.3	D 1.2	
				出席率 (%)	99.0					
				授業評価	項目				平均点	
					学習目標が達成できた				4.57	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた				4.42	
				内容がシラバス通りか	はい				4.63	
専門分野	小児看護学	小児の成長と発達	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 43	A 34.2	B 11.4	C 11.4	D 0	
				出席率 (%)	99.7					
				授業評価	項目				平均点	
					学習目標が達成できた				4.67	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた				4.52	
				内容がシラバス通りか	はい				4.74	
	小児の疾病と治療	小児の疾病と治療	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 19.4	A 37.5	B 18.1	C 25	D 0	
				出席率 (%)	96.3(未受験除くと97.7)					
				授業評価	項目				平均点	
					学習目標が達成できた				4.43	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた				4.46	
				内容がシラバス通りか	はい				4.50	
	小児の疾病・症状からみる看護	小児の疾病・症状からみる看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 55.4	A 23	B 8.1	C 12.2	D 1.4	
				出席率 (%)	98.6					
				授業評価	項目				平均点	
					学習目標が達成できた				4.44	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた				4.50	
				内容がシラバス通りか	はい				4.48	
専門分野	母性看護学	母性看護学総論	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 63.5	A 29.7	B 5.4	C 1.4	D 0	
				出席率 (%)	98.7					
				授業評価	項目				平均点	
					学習目標が達成できた				4.17	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた				4.16	
				内容がシラバス通りか	はい				4.22	
	周産期の実際と支援	周産期の実際と支援	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 56.8	A 24.3	B 12.2	C 5.4	D 1.4	
				出席率 (%)	97.5					
				授業評価	項目				平均点	
					学習目標が達成できた				4.60	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた				4.58	
				内容がシラバス通りか	はい				4.69	
専門分野	女性生殖器と周産期の異常	女性生殖器と周産期の異常	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 21.6	A 40.5	B 24.3	10.8	D 2.7	
				出席率 (%)	97.3					
				授業評価	項目				平均点	
					学習目標が達成できた				4.43	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた				4.50	
				内容がシラバス通りか	はい				4.41	
	周産期の看護	周産期の看護	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 1.4	A 25.7	B 40.5	C 31.1	D 1.4	
				出席率 (%)	97.1					
				授業評価	項目				平均点	
					学習目標が達成できた				4.12	
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた				4.06	
				内容がシラバス通りか	はい				4.00	

分野	科目	単位(時間数)	結果								
専門分野	精神看護学	精神の機能と健康	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 52.5	A 33.8	B 7.5	C 6.3	D 0		
			出席率 (%)	98.8							
			授業評価	項目	平均点						
				学習目標が達成できた	4.71						
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.52						
				この科目は総合的に満足した内容であった	4.72						
			内容がシラバス通りか	はい							
	精神の法と歴史	1単位(15)	成績の結果 (%)	S 10.1	A 35.4	B 21.5	C 32.9	D 0			
			出席率 (%)	98.6							
			授業評価	項目	平均点						
				学習目標が達成できた	4.54						
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.18						
				この科目は総合的に満足した内容であった	4.57						
			内容がシラバス通りか	はい							
	精神障害のある人の医療と看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 50	A 21.6	B 18.9	C 9.5	D 0			
			出席率 (%)	99.5							
			授業評価	項目	平均点						
				学習目標が達成できた	4.54						
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.35						
				この科目は総合的に満足した内容であった	4.65						
			内容がシラバス通りか	はい							
健康状態別	健康状態と看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 6.3	A 31.6	B 35.4	C 26.6	D 0			
			出席率 (%)	99.1							
			授業評価	項目	平均点						
				学習目標が達成できた	4.57						
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.22						
				この科目は総合的に満足した内容であった	4.57						
			内容がシラバス通りか	はい							
	急性期の看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 61.6	A 28.8	B 8.2	C 1.4	D 0			
			出席率 (%)	97.8							
			授業評価	項目	平均点						
				学習目標が達成できた	4.60						
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.63						
				この科目は総合的に満足した内容であった	4.75						
			内容がシラバス通りか	はい							
周術期の看護	周術期の看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 13.3	A 40	B 34.7	C 10.7	D 1.3			
			出席率 (%)	98.7							
			授業評価	項目	平均点						
				学習目標が達成できた	4.43						
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.40						
				この科目は総合的に満足した内容であった	4.40						
			内容がシラバス通りか	はい							
	慢性期の看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 0	A 1.4	B 11	C 79.5	D 8.2			
			出席率 (%)	98.4							
			授業評価	項目	平均点						
				学習目標が達成できた	4.49						
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.52						
				この科目は総合的に満足した内容であった	4.59						
			内容がシラバス通りか	はい							
看護の統合と実践	終末期の看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 72.2	A 24.1	B 3.8	C 0	D 0			
			出席率 (%)	99.8							
			授業評価	項目	平均点						
				学習目標が達成できた	4.73						
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.58						
				この科目は総合的に満足した内容であった	4.81						
			内容がシラバス通りか	はい							
	看護倫理	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 3.8	A 10.3	B 57.1	C 28.5	D 0			
			出席率 (%)	98.9							
			授業評価	項目	平均点						
				学習目標が達成できた	4.44						
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.58						
				この科目は総合的に満足した内容であった	4.42						
			内容がシラバス通りか	はい							
災害看護・国際看護	1単位(30)		成績の結果 (%)	S 78.5	A 19	B 2.5	C 0	D 0			
			出席率 (%)	99.5							
			授業評価	項目	平均点						
				学習目標が達成できた	4.64						
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた	4.63						
				この科目は総合的に満足した内容であった	4.71						
			内容がシラバス通りか	はい							

分野		科目	単位(時間数)	結果							
専門分野	看護の統合と実践	看護研究	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 0	A 42.5	B 50	C 7.5	D 0		
				出席率 (%)	99.3						
				授業評価			項目		平均点		
					学習目標が達成できた		4.57				
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた		4.59				
					この科目は総合的に満足した内容であった		4.55				
					内容がシラバス通りか		はい				
				臨時実習	成績の結果 (%)	S 2.8	A 25	B 59.7	C 11.1	D 1.4	
					出席率 (%)	99.1					
					実習評価			項目		平均点	
						オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った		4.57			
						学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった		4.63			
						この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた		4.62			
						この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた		4.58			
				基礎看護学Ⅱ実習	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった		4.72				
					成績の結果 (%)	S 0	A 28.8	B 49.3	C 21.9	D 0	
					出席率 (%)	100.0					
					実習評価			項目		平均点	
						オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った		4.43			
						学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった		4.43			
						この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた		4.35			
						この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた		4.34			
				地域・在宅看護論Ⅰ実習	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった		4.25				
					成績の結果 (%)	S 2.5	A 27.8	B 60.8	C 8.9	D 0	
					出席率 (%)	99.0					
					実習評価			項目		平均点	
						オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った		4.89			
						学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった		4.71			
						この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた		4.84			
						この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた		4.80			
				地域・在宅看護論Ⅱ実習	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった		4.96				
					成績の結果 (%)	S 0	A 40	B 51.3	C 8.8	D 0	
					出席率 (%)	99.7					
					実習評価			項目		平均点	
						オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った		4.39			
						学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった		4.52			
						この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた		4.74			
						この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた		4.61			
				成人・老年看護学Ⅰ実習	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった		4.65				
					成績の結果 (%)	S 0	A 9.6	B 49.3	C 41.1	D 0	
					出席率 (%)	99.3					
					実習評価			項目		平均点	
						オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った		4.74			
						学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった		4.63			
						この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた		4.74			
						この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた		4.74			
				成人・老年看護学Ⅱ実習	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった		4.74				
					成績の結果 (%)	S 12	A 29	B 20	C 18	D 0	
					出席率 (%)	99.9					
					実習評価			項目		平均点	
						オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った		4.64			
						学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった		4.66			
						この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた		4.73			
						この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた		4.72			
				成人・老年看護学Ⅲ実習	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった		4.65				
					成績の結果 (%)	S 25.7	A 31.1	B 25.7	C 13.5	D 4.1	
					出席率 (%)	100.0					
					実習評価			項目		平均点	
						オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った		4.76			
						学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった		4.82			
						この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた		4.81			
						この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた		4.73			
				小児看護学Ⅰ実習	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった		4.85				
					成績の結果 (%)	S 4.1	A 40.5	B 44.6	C 10.8	D 0	
					出席率 (%)	99.8					
					実習評価			項目		平均点	
						オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った		4.65			
						学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった		4.68			
						この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた		4.70			
						この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた		4.67			
					学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった		4.78				

分野	科目	単位(時間数)	結果							
専門分野	臨時実習	小児看護学Ⅱ 実習	1単位(30)	成績の結果 (%)	S 5	A 47.5	B 37.5	C 10	D 0	
				出席率 (%)	99.9					
			実習評価	項目						
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った	平均点				4.68	
				学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった	平均点				4.64	
				この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた	平均点				4.71	
				この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた	平均点				4.50	
				学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった	平均点				4.76	
			母性看護学 実習	成績の結果 (%)	S 7.5	A 30	B 46.3	C 16.3	D 0	
				出席率 (%)	100.0	項目				
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った	平均点				4.34	
				学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった	平均点				4.42	
				この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた	平均点				4.51	
				この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた	平均点				4.51	
			精神看護学 実習	学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった						
				成績の結果 (%)	S 0	A 40.5	B 45.6	C 12.7	D 1.3	
				出席率 (%)	99.5	項目				
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った	平均点				4.69	
				学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった	平均点				4.55	
				この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた	平均点				4.73	
			看護の統合と 実践実習	この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた						
				成績の結果 (%)	S 39.2	A 58.2	B 1.3	C 1.3	D 0	
				出席率 (%)	99.7	項目				
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立った	平均点				4.33	
				学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった	平均点				4.44	
				学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった	平均点				4.61	

(8) 講師会議・実習施設連絡会議

講師及び臨地実習施設の実習施設調整者と共に、厚木看護専門学校の円滑な運営及び教育の充実を図ることを目的に会議を開催している。

2025年3月25日開催 講師会議 27人出席 実習施設連絡会議 9人出席

(9) 看護教育実習の受け入れ状況

(単位：人)

研修機関	研修期間	人数
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 教員・教育担当者養成課程 看護コース	2024年6月25日～11月21日	3

(10) 夏期臨地実習指導者研修会

臨地実習施設と学校との連携を図り、臨地実習をより効果的にするために教育の質の向上を図ることを目的に開催している。

(単位：人)

テーマ	内容	日程	人数
テーマ『学生の臨床判断能力をのばす実習指導～あなたの臨床判断を伝えよう～』	講義グループワーク	2024年7月25日	29

(11) カリキュラム運営の評価・検討

カリキュラムの評価に関して、プロジェクトメンバーを中心に検討し計 11 回の会議を開催した。

月日	内容	会議種別
4月9日	年間予定の確認・調整	カリキュラム運営プロジェクト会議
5月14日	OSCE の今後の方向性について検討 試験について検討	カリキュラム運営プロジェクト会議
6月11日	解剖生理学と技術の繋がりについて検討 実習の進捗状況	カリキュラム運営プロジェクト会議
7月9日	金曜日の使い方について検討	カリキュラム運営プロジェクト会議
9月10日	統合実習についての再編成について検討	カリキュラム運営プロジェクト会議
10月8日	成人・老年看護学Ⅱ実習の評価	カリキュラム運営プロジェクト会議
11月12日	成人・老年看護学Ⅲ実習の評価	カリキュラム運営プロジェクト会議
12月10日	終末期の看護評価 小児看護学Ⅱ実習評価 母性看護学実習評価	カリキュラム運営プロジェクト会議
1月14日	ケアプランと看護、在宅看護技術の評価 地域・在宅看護論Ⅱ実習評価	カリキュラム運営プロジェクト会議
2月10日	精神看護学実習評価	カリキュラム運営プロジェクト会議
3月11日	看護の統合と実践、看護の統合と実践実習評価	カリキュラム運営プロジェクト会議

(12) 教育 DX 推進活動について

2024 年度、厚生労働省が行う「看護現場におけるデジタルトランスフォーメーション促進事業」に応募し、全国からモデル校 8 校が選出され、その 1 校として当校が採択された。看護師等養成所を対象とした補助金事業である。

【本事業の経過】

6月：外部ベンダーより DX システムに関する情報収集および導入するシステム機器の検討

厚生労働省へ上記事業に関する「養成所 DX 計画」の企画書の提出

7月：DX 推進プロジェクトチームを立ち上げ、実施体制の整備

8月：厚生労働省より上記事業における当校の採択決定の通達

内田洋行の開発した未来の教室「Future Class Room®」のシステム機器導入を決定

9月：システム導入に向けた各種ベンダーとの設置に関する調整開始

11月：工事開始

12月：工事終了

1月：協働・探求学習の場として環境を調整し、教室名を「イノベーションルーム」と改名

授業で本システム活用を開始し、学習効果の検証とまとめ

2月：厚生労働省主催の必携作成委員会での本事業の実践結果の発表、必携書の作成

3月：次年度に向け、モデル校として他校の見学の受け入れ体制の整備

(13) 教員インターンシップ等の受け入れ状況

(単位：人)

受け入れ機関	受け入れ期間	人数
神奈川リハビリテーション病院	2024年10月 2日～ 3日	1
	2024年10月 15日～ 17日	1
	2025年1月 27日・2月 6日	1
	2025年 2月5日～ 6日	1

(14) 教材点検

年間2回の教材点検を教職員で実施し、教育環境の整備に努めている。

実施日	実施内容
2024年7月28日	実習室、教材室、講堂兼体育館、IT関連
2025年3月13日	実習室、教材室、IT関連

6. 教員の研修・研究活動等

(1) 学会・紙上発表

学会発表

学会名	演題	開催日	発表者	共同研究者
第36回 (一社)日本看護学校協議会学会	看護学生が子どもへ集団保健指導を行うこと で捉えた子どもの反応	2024. 8. 1 8. 2	渡辺 彩	檜谷 由佳 黒川 理沙
第36回 (一社)日本看護学校協議会学会	A 看護専門学校における他職種から教授を受 けた多職種連携の学び	2024. 8. 1 8. 2	杉崎 真紀	島田真由美
第55回日本看護学会学術集会	看護教員の研究能力を高める職場環境の現状 と課題	2024. 9. 27 ~ 9. 29	中原 真弓	

紙上発表

雑誌名	演題	発行年月	投稿者
厚木看護専門学校紀要第14号	卒後2年目の看護師の看護実践能力—自己評価と教育担当看 護師による他者評価の実態調査—	2024. 8	島田真由美
厚木看護専門学校紀要第14号	新設した地域・在宅看護論実習指導における教員の現状と課 題	2024. 8	持木 香代
厚木看護専門学校紀要第14号	基礎看護学領域複数科目で同一事例を活用したことによる看 護過程の学び	2024. 8	松嶋 葉子

(2) 座長・講師等

内容(主催)	年月日	氏名
保健師国家試験・助産師国家試験・看護師国家試験委員(厚生労働省)	2024. 4. 1~2025. 3. 31	五十嵐一美
厚木市開発審査会委員(厚木市)	2023. 4. 1~2025. 3. 31	五十嵐一美
厚木市国民健康保険運営協議会委員(副会長)(厚木市)	2024. 4. 1~2025. 3. 31	五十嵐一美
厚木市立病院運営審議会委員(厚木市立病院)	2024. 4. 1~2025. 3. 31	五十嵐一美
厚木市立病院臨床研修管理委員会委員(厚木市立病院)	2024. 4. 1~2025. 3. 31	五十嵐一美
環太平洋大学「領域専門別看護論演習」非常勤講師 (環太平洋大学 教育経営学科通信教育課程)	2024. 4. 1~2025. 3. 31	五十嵐一美
看護教員継続研修A-2 看護専任教員スキルアップ研修~大学等で教育科目を 履修した教員対象プログラム~「看護学校経営」講師 (公立大学法人神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター)	2024. 9. 6	五十嵐一美
看護師等養成所のDX化推進教育研修会「DXを促進したデジタルツール導入プ ロセス」講師(一般社団法人日本看護学校協議会)	2024. 12. 2	五十嵐一美
教務主任養成講習会「看護学校経営論演習」指導協力者 (一般社団法人日本看護学校協議会)	2024. 12. 16~2025. 1. 8	五十嵐一美
医道審議会専門員 保健師助産師看護師分科会委員(厚生労働省)	2025. 2. 4~	五十嵐一美
研究の作法(厚木看護専門学校)	2025. 2. 28	五十嵐一美
厚生労働省・医療現場におけるDX促進事業 必携作成委員	2024. 4. 1~2025. 3. 31	田原 裕子

内容(主催)	年月日	氏名
研究研修 講師(神奈川リハビリテーション病院)	2024. 6. 19 7. 17	島田 真由美
看護研究指導 講師(伊勢原協同病院)	2024. 6. 3 9. 25 9. 27 12. 24	持木 香代
一日看護体験 講師 看護学校への道と実際 (神奈川リハビリテーション病院)	2024. 8. 2	赤堀 貴子
おしごトーク (学童あそばらきっず)	2024. 8. 7	佐倉 幸子 渡辺 彩
職業講和(厚木市立依知中学校)	2024. 9. 9	佐倉 幸子 渡辺 彩
職業講和(秦野市立大根中学校)	2024. 11. 6	渡辺 彩
職業講和(秦野市立西中学校)	2025. 1. 16	横井 希美
県央地区新人看護職員研修会 「新人ナースのためのフィジカルアセスメント」～事例を通して症状・徵候から学ぶ～	2024. 11. 16	松嶋 葉子 前田 幹香 渡辺 彩 池田 紀子
看護師等養成所の DX 化推進教育研修会「デジタルツールを活用した教育活動の実際 Microsoft office365 Teams 編」講師(一般社団法人日本看護学校協議会)	2024. 12. 2	赤堀 貴子
教員・教育担当者養成課程 看護コース 専門領域別看護論演習③看護の統合と実践演習 講師 (神奈川県立保健福祉大学実践教育センター)	2024. 12. 4 12. 16	前田 幹香

(3) 学外研修・学会等参加

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
さわ研究所	2024 年度国家試験対策教員セミナー	オンライン	2024. 4. 13	渡辺 彩 松嶋 葉子 菊池 寛子
株式会社 メディックメディア	第 114 回 看護師国家試験対策 WEB セミナー	オンライン	2024. 4. 20	赤堀 貴子 松嶋 葉子 渡辺 彩 前田 幹香 島田 真由美 菊池 寛子
株式会社 Gakken	看護師国家試験【分析】レポート & 受験指導対策 セミナー 2024・春【分析編】	オンライン	2024. 5. 2	渡辺 彩
一般社団法人 日本看護学校協議会	学校長会	東京都 千代田区	2024. 5. 28	五十嵐一美

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
NEW EDUCATION EXPO 実行委員会	NEW EDUCATION EXPO 2024 学びの未来を、共に拓く	東京 江東区	2024. 6. 7	田原 裕子 島田真由美 池田 紀子 長塚 彩加
NEW EDUCATION EXPO 実行委員会	NEW EDUCATION EXPO 2024 学びの未来を、共に拓く	東京 江東区	2024. 6. 8	赤堀 貴子
医学書院	Chat GPT 入門	オンライン	2024. 6. 17	池田 紀子
神奈川県看護部長会	診療報酬改定と適時調査について	神奈川県 横浜市	2024. 6. 17	五十嵐一美
公益社団法人 日本看護協会	県央支部大会およびこう講演会 活き活きと働くために～勇気づけのせるセルフマネジメント術～	神奈川県 横浜市	2024. 6. 27	森 純子 小野 優子 横井 希美
神奈川県看護師等 養成機関連絡協議会	西部支部 教員研修会	神奈川県 厚木市	2024. 6. 29	看護学科 教員 20名
学校法人産業能率大学 総合研究所	マネジメント実践編「人事評価を再考する」	オンライン	2024. 7. 9	五十嵐一美
医学書院	ベッドサイド フィジカル	オンライン	2024. 7. 26	池田 紀子
一般社団法人 日本看護学校協議会	組織診断サーベイ (EX サーベイ) の結果に関する意見交換会	オンライン	2024. 7. 26	五十嵐一美 田原 裕子 島田真由美 高橋 隆子
日本ユマニチュード学会	慶應義塾大学病院が取り組むユマニチュード：その人らしさを取り戻す	オンデマンド	2024. 7. 28	松嶋 葉子 島田 真由美
神奈川県看護師等連絡協議会	2024 年度3 支部合同教員研修 発達障害の学生に対する臨地実習での合理的配慮	オンデマンド	2024. 8. 17	横井 希美 松嶋 葉子 渡辺 彩
日本看護学校協議会	学術集会	愛知県 名古屋市	2024. 8. 1~2	島田真由美 杉崎 真紀 渡辺 彩
日本ユマニチュード学会	アート+認知症 優しさを伝えるケア技術：ユマニチュード	神奈川県 横浜市	2024. 8. 18	島田真由美
公益社団法人 日本看護協会	複合的な問題を抱えながら地域で暮らす高齢者を支える看護職・多職種連携	オンデマンド	2024. 8. 18	松嶋 葉子
公益社団法人 日本看護協会	地域で暮らす高齢者を支える看護職連携の実際	オンデマンド	2024. 8. 19	松嶋 葉子
公益社団法人 日本看護協会	介護保険施設で生活する高齢者の支援に必要な知識とケア	オンデマンド	2024. 8. 19	松嶋 葉子
公益社団法人 日本看護協会	困難事例を支援する事例検討会を学ぶ～個別課題から地域課題への検討・解決につなげる事例検討の視点・ポイント～	オンデマンド	2024. 8. 20	松嶋 葉子

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
公益社団法人 日本看護協会	日常生活場面で理解する看護職の倫理綱領と看護業務基準 2021 改訂版	オンデマンド	2024. 8. 21	松嶋 葉子
公益社団法人 日本看護協会	ケアの受け手の状況に応じたフィジカルアセスメント	オンデマンド	2024. 8. 22	松嶋 葉子
一般社団法人 日本災害看護学会	第 26 回年次大会 災害に強く、そして備えを	オンライン	2024. 9. 1	高橋 隆子
メディカ出版	<p>「看護教育力 UP & 課題解決セミナー」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育学の専門家が漸る 入学者の変化からくる困りごとへの対応 ・正答率 90%以上の超簡単な問題を間違えるような学生への看護師国試対策 ・「Z 世代」学生に響く指導術 ・看護教育における次世代を支えるメンタルヘルス ・地域・在宅で必要な看護力を培う新人教育 ・臨床につながる母性看護実習 学生指導の秘訣 ・看護実習での効果的な教え方・学生の支え方 ・効率的な学習を促すためのデジタル教材活用 	オンデマンド	2024. 7. 21 ～11. 30	島田真由美 高橋 隆子 中原 真弓 杉崎 真紀 豊原 敦子 前田 幹香 西川 裕美 三浦 夏枝 赤堀 貴子 森 純子 池田 紀子 霜島八重子 菊池 寛子 渡辺 彩 小野 優子 三浦 英子 横井 希美
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	看護教員継続研修 「発達障害を持つ学生への合理的配慮とは」	神奈川県 横浜市	2024. 8. 26	高橋 隆子
神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター	「ACP 人生会議 ～自分らしく生を全うするための意思決定～」	オンライン	2024. 9. 7	島田真由美
コ・メディカル形態機能 学会	学術集会	埼玉県 入間郡	2024. 9. 7	池田 紀子
日本家族看護学会	学術集会	神奈川県 鎌倉市	2024. 9. 14	三浦 夏枝
日本看護協会学術集会	「健康危機における看護の真骨頂～経験を糧に次のステージへ～」	熊本県 熊本市	2024. 9. 27～ 9. 29	田原 裕子 中原 真弓
日本認知症予防学会	学術集会	神奈川県 横浜市	2024. 9. 27～ 9. 29	松嶋 葉子
株式会社 ユースフル	Excel Pro Business コース Excel AI コース Excel VBA コース Excel VBA Pro コース Copilot × Excel コース Teams Pro 講座 チーム運営編	オンデマンド	2024. 9～	赤堀 貴子

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
DX 総合 EXPO ビジネスイノベーション Japan	(株) Benesse ホールディングス 「ベネッセの DX 戦略と生成 AI 活用」 日本マイクロソフト (株) 「生成 AI の動向から 今とこれからを考える」 富士通 (株) 「富士通が取り組む本気の DX」 楽天グループ (株) 「組織の Well-being」 (株) リーダーシップコンサルティング 「ミッ ションー私たちは何のために働くのか」 「DX × AI 次世代のビジネスモデル」	東京都 江東区	2024. 10. 1 2024. 10. 3	五十嵐一美 田原 裕子 島田真由美 赤堀 貴子
日本看護技術学会	学術集会	北海道 札幌市	2024. 10. 26 10. 27	前田 幹香
エムスリーエデュケーシ ョン株式会社	テコム看護 看護セミナー2024 秋	オンライン	2024. 11. 2	杉崎 真紀
公益社団法人 神奈川県看護協会	第 26 回神奈川看護学会 ～多様性と協働が紡ぐ未来の看護職～	神奈川県 横浜市	2024. 11. 30	佐倉 幸子
株式会社 メディア・マティア	永田先生直伝！実習記録 添削力強化 セミナー	オンライン	2024. 12. 1	松嶋 葉子
株式会社船井総合研究所	「100 年学校」づくりに向けた経営戦略・広報 戦略セミナー	オンライン	2024. 12. 6	佐倉 幸子
日本ユマニチュード学会	市民・家族のためのユマニチュード認定サポー ター講座	オンライン	2024. 12. 7 12. 21 2025. 1. 11 1. 25	島田真由美
株式会社 メディア・マティア	看護過程の臨床判断に関する勘違い	オンライン	2024. 12. 21	松嶋 葉子
メディカ出版	心理的安全性の高め方	オンライン	2024. 12. 24	前田 幹香
SB C&S 株式会社	AI の活用により、今までの業務が変わる瞬間 を体感しませんか？	オンライン	2024. 1. 24	五十嵐一美
内田洋行教育総合研究所	CBT 活用にむけたオンラインセミナー	オンライン	2025. 1. 28	赤堀 貴子
富士フィルムシステム サービス株式会社	臨地実習 DX	オンライン	2025. 1. 29	赤堀 貴子
厚木市	厚木市制 70 周年記念 令和 6 年度市民防災研修会	神奈川県 厚木市	2025. 2. 15	持木 香代 杉崎 真紀 長塚 彩加
神奈川県看護師等養成機 関連協議会	第 26 回神奈川県看護教育フォーラム 多職種連携～看護基礎教育における教育の現状 と今後の展望～	神奈川県 横浜市	2025. 2. 22	看護学科 教員 20 名
DX 総合 EXPO ビジネスイノベーション Japan	(同) 機械経営「生成 AI 時代の DX 戦略—双方 向コミュニケーションを支える AI 技術とは」	千葉県 千葉市	2025. 2. 28 2025. 2. 28	田原 裕子 島田真由美 中原 真弓 赤堀 貴子

主催	内容	開催地	参加年月日	参加者
DX 総合 EXPO ビジネスイノベーション Japan	青山学院大学「根駅伝から学ぶ成長するための 秘訣～より良い組織づくりが良い人材を育てる ～」 人事院「個人の成長と組織パフォーマンスの好 循環に向けて」等 (同) 機械経営「生成 AI 時代の DX 戦略—双方 向コミュニケーションを支える AI 技術とは」 青山学院大学「箱根駅伝から学ぶ成長するため の秘訣～より良い組織づくりが良い人材を育て る～」 人事院「個人の成長と組織パフォーマンスの好 循環に向けて」等	千葉県 千葉市		高橋 隆子 杉崎 真紀 豊原 敦子 前田 幹香 西川 裕美 三浦 夏枝 赤堀 貴子 森 純子 池田 紀子 霜島八重子 菊池 寛子 渡辺 彩 小野 優子 三浦 英子 横井 希美

(4) 学会・団体の入会状況

学校

団体名
一般社団法人 日本看護学校協議会
神奈川県看護師等養成機関連絡協議会
神奈川県専修学校各種学校協会

個人

学会・団体名	入会者氏名
公益社団法人 日本看護協会	五十嵐一美 田原 裕子 島田真由美 中原 真弓 持木 香代 高橋 隆子 前田 幹香 豊原 敦子 三浦 夏枝 杉崎 真紀 池田 紀子 西川 裕美 佐倉 幸子 赤堀 貴子 霜島八重子 松嶋 葉子 渡辺 彩 菊池 寛子
NPO法人 日本リハビリテーション看護学会	五十嵐一美 田原 裕子 中原 真弓 高橋 隆子 豊原 敦子 渡辺 彩 赤堀 貴子 松嶋 葉子 菊池 寛子
一般社団法人 日本看護学教育学会	島田真由美 三浦 夏枝 杉崎 真紀 渡辺 彩 菊池 寛子
一般社団法人 日本災害看護学会	前田 幹香
一般社団法人 日本看護管理学会	五十嵐一美 島田真由美
一般社団法人 日本医療安全学会	田原 裕子
一般社団法人 日本ユマニチュード学会	島田真由美
日本母性衛生学会	三浦 英子
日本看護図書館協会	三田比奈子
日本心身健康科学学会	持木 香代
日本医学看護学教育学会	池田 紀子
神奈川県看護部長会	五十嵐一美
神奈川県県央地区看護部長会	五十嵐一美
厚木地区看護部長会	五十嵐一美

(5) 受賞・認定資格等取得状況

受賞

表彰名	表彰者	表彰月	受賞者
教職員等永年勤続表彰（20年）	神奈川県専修学校各種学校協会会長	2024年11月	前田 幹香
業績賞	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団理事長	2025年3月	赤堀 貴子

資格等

資格名称	認定者	認定月	氏名
認定アートセラピスト	一般社団法人 日本アートセラピー協会	2007年6月	五十嵐一美
医療安全管理者	公益社団法人日本看護協会	2012年8月	五十嵐一美
ファーストエイドナース	一般社団法人 日本救急看護学会	2013年8月	五十嵐一美
医療的ケア教員	三幸福祉カレッジ	2017年1月	五十嵐一美
防火管理者・防災管理者	一般財団法人 日本防火・防災協会	2022年2月 2022年7月	五十嵐一美
防火管理者・防災管理者	一般財団法人 日本防火・防災協会	2021年6月	茂木 憲明
防火管理者・防災管理者	一般財団法人 日本防火・防災協会	2024年8月	長塚 彩加
和漢薬膳職医養成薬膳マイスター	一般社団法人 和漢薬膳食医学会	2019年12月	島田真由美
ユマニチュード認定サポート	一般社団法人 日本ユマニチュード学会	2025年1月	島田真由美
医療安全管理者	神奈川県知事	2019年2月	中原 真弓
医療安全管理者	公益社団法人 神奈川県看護協会	2022年10月	田原 裕子
介護支援専門員	神奈川県知事	2010年8月	持木 香代
医療安全管理者	公益社団法人 神奈川県看護協会	2020年3月	高橋 隆子
ファーストエイドナース	一般社団法人 日本救急看護学会	2013年8月	杉崎 真紀
第一種衛生管理者	厚生労働省 東京労働局長	2024年2月	杉崎 真紀
防災士	特定非営利活動法人 日本防災士機構	2020年12月	前田 幹香
Health care Provider	American Heart Association	2007年12月	前田 幹香
普通救命講習Ⅰ	厚木市消防本部	2020年8月	前田 幹香
第一種衛生管理者	厚生労働省東京労働局長	2017年12月	佐倉 幸子
認定心理士	公益社団法人 日本心理学会	2019年6月	佐倉 幸子
新生児蘇生法「専門」コース 修了認定	一般社団法人日本周産期・新生児医学会 理事長	2012年3月	西川 裕美

(6) 職員研修

職員研修は、本校における職員の自己啓発の促進と広い視野で知見を得ることを図り、学校経営・運営の企画・実践につなげることを目的として実施した。

テーマ	内容	講師	実施日
目標管理の基本原則	目標管理の原理原則 具体的な方略	AIТЕC (HR ビジネスパートナー) 代表・産業能率大学 産業能率大学大学院 総合マネジメント研究科 経営管理 (MBA) コース教授 柳原 愛史先生	2024年7月26日 10:00~12:00

(7) 授業研究会・教員勉強会

授業研究会 2024年度テーマ「学生が学びを自在に操る力 学習リテラシーを身につける」授業づくり

講師 横浜国立大学 教育学部 教授 有元 典文先生

(単位:人)

回数	内容	実施日	人数
第1回	「学生が学びを自在に操る力 学習リテラシーを身につける」 講義とグループワーク 学生が学びを自在に操る力とは。そのために私たちができること、すべきこと	2024年5月29日	19 外部参加者2
第2回	授業研究 授業づくり 成人看護学 公開授業研究 リフレクションまとめ	2024年10月9日	18 外部参加者3
第3回	授業研究 授業研究のまとめ 授業研究の年間振り返りと次年度への課題の抽出	2025年2月12日	外部参加者2

教員勉強会

(単位:人)

回数	内容	実施日	人数
第1回	ICTをつなげた効果的授業①シナリオ/ビジュラン/電子カルテ 導入	2024年6月19日	18
第2回	ICTをつなげた効果的授業②シナリオ/ビジュラン/電子カルテ 進捗・アイデア検討	2024年7月10日	16
第3回	ICTをつなげた効果的授業 電子黒板・未来タッチの活用	2024年9月11日	17
第4回	Self learning day 活用状況報告と今後の活用について学習低迷者への支援について	2024年12月11日	16
第5回	ICTをつなげた効果的授業 ③シナリオ/ビジュラン/電子カルテ 活用状況と評価 →Innovation room の活用	2024年1月10日	15
第6回	研究の作法	2024年3月14日	20

(8) 教員実践報告会

1) 目的:組織を推進する能力を高める

目標: (1) 組織にとって必要な取り組みを認識し、現状分析し創造性を発揮し遂行できる

(2) 取り組みの成果と課題を明らかにし、組織の発展に貢献できる

2) 開催概要 :

1回目 2024年4月～5月・理想の教育とは。課題を考える

・情報収集・現状分析 ・目標・実践計画立案

6月 取り組み共有のためのディスカッション

6月～2月 計画内容を実践していく。毎月教員会議の中で、取り組みの共有、相談等行う

2回目 2025年3月 実践報告会 『研修目的・目標に基づいた取り組みの成果について評価する』

～組織の発展、取り組みの価値について考える～

3) 参加人数: 22人 (学校長・副学校長・学科長・技幹・総括主査を含む教員)

教員の取り組み成果発表 (総括主査以上を除く)

教員実践報告取り組み内容

カテゴリ	テーマ数	テーマ
社会人基礎力の育成に関するもの	3	動機づけによる学生の社会性育成支援と学生確保対策
		2年生のSelf learning day 活用と社会人基礎力向上への関り
		学生自治会活動を通して社会人基礎力強化を図る～学生の「やりたい」を支える支援～
IACに関するもの	2	教務の試験関連IAC削減についての取り組み
		実習関連のIACとヒヤリハットアプリの活用状況について
DXに関するもの	2	シミュレーション授業の効果と学生の学びの深化～学生が授業の中で印象に残る内容から考える～
		ICTを活用した学習環境の進化～教育DXを目指して～
技術教育に関するもの	2	基礎看護技術の習得に向けた取り組みと評価
		教材の使用について学生との協働を目指した関わり
国家試験に関するもの	2	学生の学力向上・自律性を高める～第114回看護師国家試験100%に向けた取り組み～
		1年生の国家試験対策のしくみ作り
評価に関するもの	1	レポート評価の課題から、評価についての取り組み
学生確保に関するもの	1	受験者増加を目指した取り組み～高校訪問を通しての活動の実際と評価～

(9) 倫理委員会における審査結果

(単位: 件)

回数	開催日	申請数	審査結果		
第1回	2024年7月19日	3件	(1) 承認	0	
			(2) 再提出	3	
			(3) 不承認	0	
第2回	2024年12月5日	1件	(1) 承認	0	
			(2) 再提出	1	
			(3) 不承認	0	

[目次へ](#)

7. 学生に関する状況

(1) 学生の在籍状況

(2025年3月31日時点)

(単位:人)

区分	年度当初在籍	年度内異動		年度末在籍	進級・卒業	留年
		編入学	退学			
学年(定員)	男子()内数			男子()内数		
1年(80)	81(8)	0	2	79(8)	79	0
2年(80)	74(9)	0	0	74(9)	74	0
3年(80)	82(10)	0	1	82(10)	80	2
計(240)	237(27)	0	2	235(27)	233	2

(2) 入学生の出身地

(単位:人)

都道府県名	人数
神奈川県	81
東京都	2
静岡県	1
福井県	1
山形県	1
北海道	1
合計	88

(3) 看護師国家試験合格状況

(単位:人・%)

区分	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	第110回	第111回	第112回	第113回	第114回
回生	37回生	38回生	39回生	40回生	41回生
卒業者数	75	70	87	82	80
合格者数	75	70	85	78	75
合格率	100.0	100.0	97.7	95.2	93.7

(4) 就職・進路状況

(単位:人)

()内は男子で内数	卒業者数 80(10)	就職者 74(10)	進学者 1(0)	その他(未定) 5(0)
県央地域	神奈川県総合リハビリテーション事業団	16		
・厚木市・海老名市	厚木市立病院	8		
・座間市・大和市	海老名総合病院	10		
・綾瀬市・愛川町	東名厚木病院	20		
・清川村	その他	5		
湘南西部	伊勢原協同病院	13		
	秦野赤十字病院	2		
進学	神奈川県立衛生看護専門学校 助産師学科	1		

(5) 奨学金の貸付状況

(単位：人)

区分 学年	神奈川県総合 リハビリテーション 事業団	学生支援機構の奨学金						合計
		一般	特例	貸与一種	貸与二種	貸与併用	給付	
1年	14	2	1	11	6	3	11	4
2年	22	5	0	3	8	0	9	3
3年	15	4	1	9	8	2	6	3
計	51	11	2	23	22	5	26	10
								86

(6) 教育訓練給付金制度の活用状況

(単位：人)

学年	人数
1年	7
2年	15
3年	8

(7) スクールカウンセリングの利用状況

(単位：人)

開室回数	利用延べ人数
59回	11

(8) 健康診断の実施状況

(単位：人・%)

実施日	対象者数 (%)	
2024年4月18日	学生 237(100)	教職員 27(100.0)

(9) 感染症発生状況

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
COVID-19	3	1	1	3	3	0	1	0	0	1	0	0	13
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	6
その他	1	9	6	8	1	7	10	7	4	10	0	0	63
報告者計	4	10	7	11	4	7	11	7	4	17	0	0	82

(10) 学生自治会の活動

(単位：人)

名称	概要	委員数	開催等
自治会評議会	厚木看護専門学校の学生自治会運営に関する検討・取り決め	自治会役員 9 クラス委員長 6 各委員長 7	2024年4月1日 ～2025年3月31日 計9回
自治会役員会	学生自治会の運営に関すること 学生自治会の予算に関すること	自治会長 1 副会長 2 書記 2 会計 2 会計監査 2	2024年4月1日 ～2025年3月31日 計9回
クラス委員長	クラス運営に関すること	各学年 委員長 6 副委員長 6	2024年4月1日 ～2025年3月31日 計10回
IT推進委員会	デジタル教材の管理に関すること IT推進活動に関すること 情報科学室の管理	1年生 6 2年生 6 3年生 6	2024年4月1日 ～2025年3月31日 計9回
看護教材委員会	看護教材の管理に関すること 実習室の管理に関すること	1年生 10 2年生 10 3年生 10	2024年4月1日 ～2025年3月31日 計9回
学習委員会	シミュレーションルーム管理に関すること シミュレーションルーム利用推進に関すること 実習室利用の推進と調整に関すること 図書に関すること	1年生 10 2年生 10 3年生 10	2024年4月1日 ～2025年3月31日 計9回
衛生・安全委員会	保健・衛生活動に関すること 保健室管理に関すること 学校環境の整備に関すること 防災に関すること	1年生 6 2年生 6 3年生 6	2024年4月1日 ～2025年3月31日 計9回
行事委員会	行事に関すること	1年生 10 2年生 10 3年生 10	2024年4月1日 ～2025年3月31日 計12回
広報委員会	学校広報に関すること	1年生 6 2年生 6 3年生 6	2024年4月1日 ～2025年3月31日 計9回
文化祭実行委員会	文化祭に関すること	1年生 12 2年生 12 3年生 12	2024年4月1日 ～2025年3月31日 計10回
選挙管理委員会	学生自治会選挙に関すること	1年生 4 2年生 4 3年生 4	定例会の開催はない

(11) 学生のボランティア活動等

ボランティア

(単位：人)

施設名	ボランティア内容	実施日	参加人数
NPO 法人 エンゼルあきちゃん	レクリエーション等	2023年 7月 25日	1
	バイタルサイン測定、配膳等	2024年 11月 22日	5
	餅つきの手伝い、利用者の介助	2024年 12月 30日	1
綾瀬市保健福祉プラザ	防災ワークショップの準備・手話通訳	2024年 7月 21日	1
綾瀬市南部ふれあい会館	手話教室	2025年 1月 26日	1
海老名市総合福祉社会館	手話教室	2024年 11月 10日	1
秦野赤十字病院	令和6年度 秦野赤十字病院総合防災訓練	2024年 9月 28日	9
厚木保健福祉センター	文字通訳体験	2024年 8月 5日	1
厚木市健康医療課	自殺防止対策強化月間街頭キャンペーン	2025年 3月 5日	9
しんざと学童	小学生(小学1年生～5年生)の保育	2024年 7月 29・30日	1
はあと♡さろん	夏バテ防止のための食事作りと懇談	2024年 8月 8日	1
海老名市大谷コミュニティセンター	高齢者運動教室	2024年 10月 19日	1
神奈川リハビリテーション病院	令和6年度 パラスポーツ体験会	2024年 7月 6日	4
	かなりはフェス 2024	2024年 12月 8日	6
	クリスマスツリー装飾・設置	2024年 11月 29日 ～12月 26日	40
	ハンドベル演奏	2024年 12月 20日	18
	令和6年度 障がい者スポーツ体験会	2025年 3月 15日	4
愛光病院	クリスマスツリー用オーナメント作成・贈呈	2024年 11月 29日	52
	ハンドベル演奏	2024年 12月 20日	18
高齢者生活支援施設 敬和荘	クリスマスツリー用オーナメント作成・贈呈	2024年 11月 29日	31
老人保健施設 こまち	クリスマスツリー用オーナメント作成・贈呈	2024年 11月 29日	11
えびな高齢者施設	クリスマスツリー用オーナメント作成・贈呈	2024年 11月 29日	8
デイサービス くぬぎ	クリスマスツリー用オーナメント作成・贈呈	2024年 11月 29日	8
生活介護事業所 アッサンフラージュ 妻田	クリスマスツリー用オーナメント作成・贈呈	2024年 11月 29日	9
多機能型事業所 にじいろ	クリスマスツリー用オーナメント作成・贈呈	2024年 11月 29日	9

(12) 学生のインターンシップへの参加

(単位：人)

施設名	学年	人数
愛光病院	1年生	1
	2年生	5
厚木市立病院	1年生	6
	2年生	20
伊勢原協同病院	1年生	7
	2年生	8
海老名総合病院	1年生	5
	2年生	4
神奈川リハビリテーション病院	1年生	9
	2年生	19
東名厚木病院	1年生	1
	2年生	6
大和市立病院	1年生	4
	2年生	2
秦野赤十字病院	1年生	3
	2年生	11

(13) 学生表彰

表彰名	表彰者	表彰月	受賞者
優秀賞	厚木看護専門学校長	2025年2月	福田 瑠生
校長賞	厚木看護専門学校長	2025年2月	吉川 智美
校長賞	厚木看護専門学校長	2025年2月	吉田 真紀
校長賞	厚木看護専門学校長	2025年2月	松野 愛子
校長賞	厚木看護専門学校長	2025年2月	滝 優子
校長賞	厚木看護専門学校長	2025年2月	土田 菜月
会長賞	一般社団法人神奈川県専修学校各種学校協会	2025年2月	大田 かんな
学習者表彰	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	2025年2月	田村 七海

(14) ダブルスクール生・放送大学履修状況

1期生：6名		2期生：15名			
	受講科目	単位数		受講科目	単位数
1	日本語アカデミックライティング	2	1	日本語リテラシー	2
2	持続可能な社会と生活	2	2	生物の進化と多様化の科学	2
3	認知症と生きる	2	3	生活環境と情報認知	2
4	子どもの人権をどうまもるのか	2	4	より良い思考の技法	2
5	社会政策の国際動向と日本の位置	2	5	問題解決の進め方	2
6	健康長寿のためのスポーツロジー	2	6	今日のメンタルヘルス	2
7	レジリエンスの科学	2		合計履修単位	
合計履修単位		14		12	

8. 学生確保活動**(1) 推薦指定校の推移**

(単位：校)

区分 年度	2020 年度 (令和2 年度)	2021 年度 (令和3 年度)	2022 年度 (令和4 年度)	2023 年度 (令和5 年度)	2024 年度 (令和6 年度)
県内	35	34	34	46	45
県外	4	3	2	2	2
合計	39	37	36	48	47

(2) オープンキャンパス

(単位：人)

参加者区分 実施日	5/18	6/9	7/6	7/21	8/1	8/25	10/6	合計
推薦指定校	28	34	22	34	50	62	8	238
県内公立高校	3	1	1	6	6	4	2	23
県内私立高校	5	6	3	1	4	2	2	23
県外高校	0	0	0	2	3	0	1	6
その他（社会人等）	8	6	4	4	6	5	9	42
保護者	17	26	8	28	8	29	9	125
合計	61	73	38	75	77	102	31	457

(3) 学校見学（個別対応）

(単位：人)

実施日	人数	実施日	人数
6月3日	1	12月25日	1
8月27日	1	1月15日	1
11月20日	1	1月30日	1
11月26日	1	2月10日	1
12月20日	1	見学者合計	9

(4) 入試説明会

(単位：人)

参加者区分 実施日	一般入試説明会	2026 年度生 入試説明会	合計
	11/10	3/9	
推薦指定校	3	19	22
県内公立高校	1	1	2
県内私立高校	0	0	0
県外高校	1	2	3
その他（社会人等）	4	15	19
保護者	2	24	26
合計	11	61	72

(5) 進学説明会

地域	対象高校・施設	月日
県央	県立厚木北高等学校	2024年4月15日・7月19日・12月17日
	県立厚木王子高等学校	2024年5月2日・3月17日
	県立厚木清南高等学校	2024年4月12日・7月5日・9月17日・2025年3月6日
	県立愛川高等学校	2024年5月27日・6月17日
	県立綾瀬西高等学校	2024年6月21日
	おおぞら高等学校	2025年3月12日
	県立座間総合高等学校	2024年6月21日・6月28日・7月22日・2025年3月17日
	県立綾瀬高等学校	2024年12月12日
	厚木会場（厚木市近隣高校）	2025年2月13日
	厚木市立依知中学校	2024年9月10日
県西	小田原会場（小田原市近隣高校）	2024年11月22日
	県立山北高等学校	2024年4月26日・10月25日・11月8日
	県立大井高等学校	2024年6月10日
	県立相洋高等学校	2024年12月19日
	平塚市立神田中学校	2024年11月7日
湘南西部	県立伊志田高等学校	2024年6月20日・10月25日・2025年3月13日
	県立伊勢原高等学校	2024年7月9日・2025年1月28日
	県立二宮高等学校	2024年5月27日
	県立秦野総合高等学校	2024年5月28日・2025年1月21日
	県立秦野曾屋高等学校	2024年7月11日
	秦野市立大根中学校	2024年11月6日
	秦野市立西中学校	2025年1月16日
相模原	県立上鶴間高等学校	2024年4月25日・2025年3月17日
	県立相模原城山高等学校	2024年6月13日・2025年3月19日
横浜	県立二俣川看護福祉高等学校	2024年6月18日・12月17日
	県立菅高等学校	2024年5月16日
東京都	都立野津田高等学校	2024年12月19日

[目次へ](#)

9. 入学試験の状況（2025年4月入学生）

(単位：人・%)

区分	応募者数	受験者数	合格者数	補欠者数	入学者数	補欠 (内数)	受験倍率	入学率
指定校推薦	26	26	26	0	26	(0)	1.00	100.0
公募推薦	10	10	10	0	10	(0)	1.00	100.0
第Ⅰ期総合型選抜	46	44	36	0	36	(0)	1.22	100.0
第Ⅱ期総合型選抜	12	9	7	0	6	(0)	1.29	85.7
第Ⅰ期一般	15	15	9	0	6	(0)	1.67	66.7
第Ⅱ期一般	7	7	4	0	3	(0)	1.75	75.0
第Ⅲ期一般	5	5	2	0	1	(0)	2.50	50.0
合計	121	116	94	0	88	(0)	1.75	93.6

[目次へ](#)

10. 年間行事等一覧

- 4月 4日 着任式、始業式
 4月 11日 入学式
 4月 26日 実習病院合同就職説明会
 5月 2日 交通安全・防犯教室（1年生）
 5月 25日 未来の看護師育成サポート会（3年生）
 6月 14日 厚看卒新人看護師のつどい
 6月 22日 文化祭（第31回たまご祭） 一日看護体験
 7月 26日 職員研修会
 7月 31日 夏期臨地実習指導者研修会
 9月 5日 地震・防災訓練
 9月 15日 総合型選抜入学試験（第Ⅰ期）
 10月 19日 指定校推薦・公募推薦入学試験
 10月 27日 総合型選抜入学試験（第Ⅱ期）
 11月 9日 未来の看護師育成サポート会（1年生、2年生）
 11月 14日 看護を考える日
 12月 1日 入学準備説明会
 12月 8日 一般入学試験（第Ⅰ期）
 12月 12日 「看護の統合IV」発表会（3年生）
 2月 2日 一般入学試験（第Ⅱ期）
 2月 16日 第114回看護師国家試験
 2月 27日 卒業式
 3月 14日 一般入学試験（第Ⅲ期）
 3月 25日 講師会議・実習施設連絡会議
 3月 28日 終業式・離任式

1.1. 年間行事等の実施状況

(1) 実習病院合同就職説明会

目的：学生たちの県央地区・実習病院への就職を支援する

実施日：4月26日（金）13:00～15:45

内容：実習病院8施設による就職説明会を実施

参加施設：神奈川リハビリテーション病院、愛光病院、厚木市立病院、伊勢原協同病院、海老名総合病院、東名厚木病院、大和市立病院、秦野赤十字病院

参加人数：118人

(2) 交通安全・防犯教室

目的：交通安全・防犯について正しい知識を再確認し、事故防止に役立てる

実施日：5月2日（木）14:40～16:10

内容：新入生を対象に厚木警察署 生活安全課・交通安全課の講師による交通安全と防犯（ドメスティック・バイオレンス含む）についての講義

参加人数：1年生 79人

(3) 厚看卒新人看護師のつどい

目的：本校の卒業生である新人看護師が職場への環境適応が進む支援ができるとともに、卒業生の活動状況を知り、今後の教育活動に役立てる

実施日：6月14日（木）14:00～17:00

内容：講演・グループワーク

講演テーマ「ユーモアを取り入れて看護を楽しむ」 講師 柳家 喬三郎 先生

参加人数：卒業生 74人

(4) 文化祭

目的：学校や地域のコミュニティにおいて、様々な文化的な活動を通じて交流し看護を地域に広める

実施日：6月22日（土）13:00～16:00

内容：第30回たまご祭「～あっぴい はっぴい すまいりい～」をテーマに、血圧測定・聴診体験、ボッチャ、野菜販売、協賛施設による物販 等を実施

参加人数：一般参加 343人

(5) 一日看護体験

将来の進路選択として体験から看護を理解してもらうことを目的とし、高校生等を対象に実施している。

2024年6月22日にたまご祭（文化祭）と同日開催し、43人の参加があった。

参加者はユニフォームを着用し看護技術等を体験した。

（単位：人）

参加者区分	人数
高校生	37
小・中学生	2
社会人	1
その他	3
合計	43

(6) 地震・防災訓練

目的：地域の実情、過去の災害発生事例等を踏まえながら、災害から自らの生命を守るべく安全な行動をとる能力や態度を育てる

学校の施設・設備等の点検・整備、学校生活等における危険の発見、災害が発生した場合に適切な緊急措置を講じる体制の整備を図る

実施日：9月5日(木) 13:00～16:10

内容：講演 テーマ：日本赤十字社の災害救護活動と防災対策～わが身、わが命を守るには～

講師：秦野赤十字病院 桑原雅恵先生 看護主任 濱野香織先生

発災型避難訓練 参加人数：学生 229人 教職員 25人

(7) 未来の看護師サポート会（旧保護者説明会）

目的：学生の学習継続を支援するために、保護者との連携を図る

実施日： 1年生 11月9日(土) 10:00～12:00

2年生 11月9日(土) 13:00～15:00

3年生 5月25日(土) 10:00～12:00

内容：学校活動、学生状況、臨地実習、看護師国家試験対策、就職活動支援等について説明と

意見交換を実施

参加人数：1年生保護者 21人

2年生保護者 13人

3年生保護者 12人

(8) 看護を考える日

目的：看護に関する見聞を広め、看護に携わる者としての感性を養う

実施日：11月14日(木) 13:00～16:00

内容：特別講演・テーマ「根拠に基づいた看護を実践する能力を高める」～学べよ看護 広げよ根拠～

講師 友滝 愛先生

グループワーク「根拠に基づき対象に応じた看護を実践する」

参加人数：学生 230人

(9) 入学準備説明会

目的：新入生や保護者が、学校の環境や制度を理解しスムーズな入学を支援する

内容：入学に向けた心構え、入学前の課題学習、奨学金等について説明を実施する

実施日：12月1日(土)

推薦入学 9:30～11:30 予定者 36人、保護者34人

総合型選抜入学 14:00～15:00 予定者 42人、保護者34人

[目次へ](#)

12. 地域貢献への状況

(1) 敬老会

目的：地域高齢者との交流を通して、老年看護の対象者を理解する

敬老会を主体的に開催し地域で暮らす高齢者と交流をもつことができる

実施日：9月13日（金）13：30～～15：40

内 容：厚木市長・市議会議員・自治会長より挨拶

ラジオ体操・風船バレー・イラスト伝言ゲーム・歌広場などの実施

敬老の日むけて、地域の高齢者へのメッセージカード贈呈

参加人数：松枝自治会参加者：34人、治会役員・民生委員・歌 12人

1年生：80人

(2) 看護学生と手づくりおもちゃで遊ぼう

目的：学生の作成したおもちゃを使用して、実際に地域に住む小児や家族と関わり、小児の遊びの意義やコミュニケーション技術、対象理解を深める

実施日：1月29日（水）9：30～11：45

内 容：小児看護学の授業の一環として、子どもにとっての遊びの意義や大切さを学ぶ為に学生たちが作成したおもちゃを用い、地域の未就学児を対象に遊ぶ場を企画・実施

参加人数：101人

13. 図書運営の状況

(1) 蔵書冊数

図書 (単位：冊数・%)

分類	冊数	構成比
哲学・心理学	801	4.3%
社会科学	1455	7.8%
内訳	福祉	(433)
	教育	(512)
	その他	(510)
自然科学及び技術・家政学	9807	52.8%
内訳	医学	(3436)
	看護学	(6204)
	その他	(167)
文学	1567	8.4%
上記以外の一般書（歴史・語学等）	2794	15.0%
製本雑誌	2153	12%
図書計	18577	100.0%

視聴覚教材

(単位：点数・%)

分類	点数	構成比
医学	46	43.8%
看護	52	49.5%
その他	7	6.7%
視聴覚教材計	105	100.0%

(2) 新規受け入れ状況

図書

(単位：冊数・%)

分類	冊数	構成比
哲学・心理学	5	1.4%
社会科学	12	3.4%
内訳	福祉	(5)
	教育	(6)
	その他	(2)
自然科学及び技術・家政学	232	65.0%
内訳	医学	(35)
	看護学	(194)
	その他	(3)
文学	10	2.8%
上記以外の一般書（歴史・語学等）	58	16.2%
製本雑誌	40	11.2%
図書計	357	100.0%

(3) レファレンスサービス

(単位：件数)

相互貸借（複写件数）		外部図書館 紹介	
依頼			
学内	神奈リハ		
8	47	0	
		0	

(4) 貸出状況（利用実績） 開室日数 231日 貸出一日平均 5.4冊貸 (単位：冊数)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
102	225	144	166	90	94	129	85	49	54	62	26



[目次へ](#)

13. メディア掲載の状況

掲載先	タイトル	掲載月	掲載者
タウン情報社 タウンニュース厚木・愛川・清川版	看護週間 特別企画 2024 誇れる仕事 夢ある未来 一看護師・看護学生にインタビュー	2024年 5月	2年生 四柳 真帆
メヂカルフレンド社 看護展望 4月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは? 厚木看護専門学校 次の一歩 第4回 学びたくなる学習環境・学習教材を!	2024年 4月号	島田真由美 池田 紀子
メヂカルフレンド社 看護展望 5月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは? 厚木看護専門学校 次の一歩 第5回 持続的な看護教員確保を目指して	2024年 5月号	武藤 和恵
メヂカルフレンド社 看護展望 6月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは? 厚木看護専門学校 次の一歩 第6回 働き方を変える、働き方で変わる —モチベーション・エンゲージメント・生産性—	2024年 6月号	五十嵐一美
メヂカルフレンド社 看護展望 7月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは? 厚木看護専門学校 次の一歩 第7回 教員の成長とキャリア支援 —人材から人財への育成—	2024年 7月号	中原 真弓
メヂカルフレンド社 看護展望 8月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは? 厚木看護専門学校 次の一歩 第8回 看護学校&大学の2つの学籍をもつ —ダブルスクールー	2024年 8月号	五十嵐一美 高橋 隆子
株式会社 南江堂 NurSHARE	厚木看護専門学校の実践 —地域に暮らす高齢者を知る「敬老の日交流会」—	2024年 8月号	島田真由美
メヂカルフレンド社 看護展望 9月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは? 厚木看護専門学校 次の一歩 第9回 危機管理 —学生を守る、教育を守る—	2024年 9月号	長塚 彩加 前田 幹香
メヂカルフレンド社 看護展望 10月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは? 厚木看護専門学校 次の一歩 第10回 看護専門学校の強みを生かした出口戦略	2024年 10月号	島田真由美
メヂカルフレンド社 看護展望 11月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは? 厚木看護専門学校 次の一歩 第11回 看護教育を通じて地域に貢献する	2024年 11月号	島田真由美 持木 香代
メヂカルフレンド社 看護展望 12月号	先進的な教育機関が現在進める教育&業務改革とは? 厚木看護専門学校 次の一歩 第12回 看護教育を通じて地域に貢献する	2024年 12月号	赤堀 貴子 松嶋 葉子

[目次へ](#)